

現場説明書

工事番号

工事名

令和7年度大和町立吉岡小学校外構工事

令和7年7月 日

教 育 総 務 課

特 記 仕 様 書

今回発注する工事は、関係法令、工事請負契約書並びに設計図書に基づくほか、下記に定める事項を遵守しなければならない。

- 1 工 事 番 号 0
- 2 工 事 名 令和7年度大和町立吉岡小学校外構工事
- 3 工 事 場 所 大和町立吉岡小学校
- 4 工 期 契約締結の翌日 から 令和8年3月31日まで
- 5 担 当 課 教育総務課

6 遵守すべき条項

- ①大和町建設工事執行規則
- ②大和町財務規則
- ③その他関係する法令

7 設計図書の範囲

工事の範囲は、設計図書(別冊の図面、仕様書、現場説明書、現場説明に対する質問回答書をいう。)及び契約書に記載された内容とする。

8 契約に関する事項

契約に関する内容については、大和町建設工事執行規則並びに大和町財務規則に定めるところによる。

① 入札保証金	免除とする。 ただし、落札者が契約を結ばない場合は、落札者に対し入札金額(税込)の100分の5の額を損害賠償請求するものとする。
② 契約保証金	契約金額の10分の1以上とする。ただし、免除される場合はこの限りでない。

③ 前払金	大和町建設工事執行規則第32条の規定のとおり。	
工 事	150万円以上	10分の4以内

- ・前払金を請求する場合は、保証事業会社と保証契約を締結し、その保証書を町に寄託すること。
- ・計算方法は、算出された金額に10万円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

④ 中間前払い	工事にあつては、500万円以上で工期が100日以上のものに限り10分の2の範囲内で契約することができる。	
⑤ 部分払い	中間前払い金の支出がある場合	1回
	中間前払い金の支出がない場合	2回

いずれも既済部分の10分の9を限度とする。

9 共通仕様書

この工事の履行に当たっては、特段の定めがある場合を除き、宮城県共通仕様書を準用するものとする。

10 契約書の様式

工事に当たっては、大和町が定める工事請負契約書とする。

ただし、特に様式を指定する場合を除く。

11 質疑応答

設計図書その他に質疑がある場合は、全て書面にて行うものとする。

様式は、大和町ホームページ ⇒ 入札・契約情報 ⇒ 入札・契約各種ダウンロード
⇒ 「現場説明書に対する質問書」とする。

12 契約後の提出書類

落札者は本契約締結後、速やかに必要な書類を提出すること。

イ 着手届及び工事工程表

ロ 現場代理人及び主任技術者等の通知

ハ 施工計画書

13 官公署への手続き

工事に関する官公署への手続きは全て請負業者が行い、その費用は請負者が負担する。

14 技術者の選任

本工事に関し、必要な技術者の選任を行い、速やかに届けること。

技術者の配置その他が法令に違反した場合は契約を取消すことがある。

15 一括下請負の禁止

本工事に関し、一括下請負を禁止する。

違反した場合は、関係法令に基づき処分の対象とする。

16 指定部分の下請の禁止

工事の主たる部分又は他の部分から独立して機能を発揮する工作物の工事の一括下請負を禁止する。

次の部分の下請負をさせてはならない。

下請負禁止指定部分



17 一部下請負の承認

この工事の一部を下請負とする場合は、町長の承認を受けなければならない。

その場合にあつては、次の書類を提出しなければならない。

①一部下請負通知書(承認願い)

②下請負人指導責任者届

③下請負契約(請)書(写)

18 CORINS登録について

請負金額500万円以上の工事にあつてはCORINSへの登録を行うこと。

登録後は速やかに写しを提出すること。

19 建設退職金共済制度について

中小企業退職金共済法に基づき、建退協に加入していることを確認するため掛金領収書を提出すること。

20 現場から排出される建設資材廃棄物及びリサイクルについて

工事現場から発生する全ての廃棄物等は法令に基づき適正に処理すること。

- ①契約に当っては、処分についての説明書を提出すること。
- ②産業廃棄物を運搬・処分する場合は許可を受けた者であること。
- ③処分後はマニフェストを提示し、全量の確認を受けること。

21 入札注意事項

①本工事を発注するに当って、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に違反し、工事契約の相手方として不適切であるときは、契約を破棄するとともに、関係法令に基づき処分の対象とする。入札の業務を妨害した場合も同様とする。

②入札に当たっては、入札書に記載された金額の積算内訳を求めているので、入札書に内訳書を同封のこと。(様式は自由であるが、入札書に入る枚数とする。)

③積算内訳書は数量・単価を明示すること。数量・単価が明示できないものは内訳を添付すること。金額を丸める場合は、端数処理に留め、安易な値引き等を行うことなく実行できる内容で計上すること。

④添付された内訳書が上記内容を満たしていない場合や疑義を生じた場合は、無効とすることもある。また、今後の評価に影響する場合もある。

22 請求書様式

①本町の請求書はA5サイズを基本としている。

②様式は本町ホームページからダウンロードするか、各担当課等に請求書を請求すること。

③A5サイズの請求書による請求ができない場合は、各担当課等の担当者に協議すること。

23 その他

①施工に際し下請発注する場合は、特殊舗装等の実績を優先して確実な施工に努めること。また、下請発注する場合は、適正な価格で請負わせ、下請け代金を適正な期間内に支払うことなど、建設業法等の関連法令を遵守すること。

②本工事は、新校舎を利用しながら近接した現場で工事を行うため、安全管理、騒音対策、工程管理には特に注意するとともに、生徒・教職員をはじめとする学校関係者、周辺住民にも配慮した工事の施工とすること。

③本工事は、諸検査の完了を含めた引き渡しの期限とする。

④クレイ舗装の材料等に砂利等が混入することがないように、材料選定については綿密に監督員と協議すること。

⑤表層の施工に際しては、路盤材に干渉しないよう十分留意し、表層に碎石などが混入しないよう施工すること。

⑥その他、仕様書等に記載のない事項についても綿密な打合せを実施のうえ、必要に応じて柔軟な対応をすること。

項目別内訳表

番号	工事名称	数量	単位	金額 (円)	備考
○	大和町立吉岡小学校外構工事				
	外構工事直接工事費	1.0	式		
	電気設備工事直接工事費	1.0	式		
	直接工事費合計				
	共通仮設費		%		
	指定仮設費	1.0	式		
	純工事費				
	現場管理費		%		
	工事原価				
	一般管理費		%		
	工事費合計				
	改め計				
	消費税	10	%		
	合計				

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
G-4. 外構付帯施設工事						
フラッグポール	基礎共	1.0	式			
スポーツ用ポールの設置		55.0	箇所			
砂場	基礎共	1.0	箇所			
踏切板		1.0	箇所			
除雪機倉庫1	W2213×D1863×H2359 基礎共	1.0	式			
除雪機倉庫2	W2564×D2213×H2359 基礎共	1.0	式			
設備基礎		1.0	箇所			
	小 計					

別 紙 明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
別紙明細3						
除雪機倉庫1	W2213×D1863×H2359 基礎共					
墨出し	小規模	4.1	m ²			
養生	小規模	4.1	m ²			
整理清掃後片付け	小規模	4.1	m ²			
根切	小規模土工	5.6	m ³			
埋戻し	B種 小規模土工	4.6	m ³			
砕石地業	再生クワッシュアソ	0.4	m ³			
捨てコンクリート	FC18N/mm2 S18	0.1	m ³			
コンクリート打設手間	捨コン	0.1	m ³			
異形鉄筋	SD295A D10	29.2	kg			
異形鉄筋	SD295A D13	15.1	kg			
スクラップ処理費		(1.2)	kg			
鉄筋加工組立		44.3	kg			
鉄筋運搬費		44.3	kg			
レディミクストコンクリート	FC21N/mm2 S18	0.9	m ³			
コンクリート打設手間	小規模構造物	0.9	m ³			
普通合板型枠	基礎部	6.5	m ²			
型枠運搬費		6.5	m ²			
基礎天端均し		5.9	m			
除雪機倉庫本体	一般型	1.0	式			
本体組立費		1.0	式			
本体運搬費		1.0	式			
発生土積込		1.0	m ³			
発生土処分	ダンプトラック10t級 14km以下 バックホ0.8m3 DID区間有	1.0	m ³			
	小 計					

別 紙 明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
別紙明細4						
除雪機倉庫2	W2564×D2213×H2359 基礎共					
墨出し	小規模	5.7	m ²			
養生	小規模	5.7	m ²			
整理清掃後片付け	小規模	5.7	m ²			
根切	小規模土工	6.5	m ³			
埋戻し	B種 小規模土工	5.2	m ³			
砕石地業	再生クラッシュ	0.5	m ³			
捨てコンクリート	FC18N/mm2 S18	0.1	m ³			
コンクリート打設手間	捨コン	0.1	m ³			
異形鉄筋	SD295A D10	39.5	kg			
異形鉄筋	SD295A D13	17.2	kg			
スクラップ処理費		(1.5)	kg			
鉄筋加工組立		56.7	kg			
鉄筋運搬費		56.7	kg			
レディミクストコンクリート	FC21N/mm2 S18	1.2	m ³			
コンクリート打設手間	小規模構造物	1.2	m ³			
普通合板型枠	基礎部	7.6	m ²			
型枠運搬費		7.6	m ²			
基礎天端均し		7.0	m			
除雪機倉庫本体	一般型	1.0	式			
本体組立費		1.0	式			
本体運搬費		1.0	式			
発生土積込		1.3	m ³			
発生土処分	ダンプトラック10t級 14km以下 バックホウ0.8m3 DID区間有	1.3	m ³			
	小 計					

別 紙 明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
別紙明細5						
設備基礎						
墨出し	小規模	1.2	m ²			
養生	小規模	1.2	m ²			
整理清掃後片付け	小規模	1.2	m ²			
根切	小規模土工	2.7	m ³			
埋戻し	B種 小規模土工	1.9	m ³			
碎石地業	再生クラッシュ	0.2	m ³			
捨てコンクリート	FC18N/mm2 S18	0.1	m ³			
コンクリート打設手間	捨コン	0.1	m ³			
異形鉄筋	SD295A D10	41.9	kg			
異形鉄筋	SD295A D13	9.5	kg			
スクラップ処理費		(1.4)	kg			
鉄筋加工組立		51.5	kg			
鉄筋運搬費		51.5	kg			
レディミクストコンクリート	FC21N/mm2 S18	0.8	m ³			
コンクリート打設手間	小規模構造物	0.8	m ³			
普通合板型枠	基礎部	3.2	m ²			
型枠運搬費		3.2	m ²			
基礎天端均し		1.2	m ²			
発生土積込		0.8	m ³			
発生土処分	ダンプトラック10t級 14km以下 バックホウ0.8m ³ DID区間有	0.8	m ³			
	小 計					

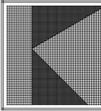
大和町立吉岡小学校外構工事

図面リスト	
図面番号	外構図
G - 01	建築工事特記仕様書 1
G - 02	建築工事特記仕様書 2
G - 03	現況図・案内図
G - 04	外構図
G - 05	グラウンド改修図
G - 06	グラウンド暗渠排水施設図
G - 07	グラウンド詳細図
G - 08	遊具詳細図 - 1
G - 09	遊具詳細図 - 2
G - 10	遊具詳細図 - 3
G - 11	雑詳細図
G - 12	物置詳細図
G - 13	仮設計画図
図面番号	電気設備図
E - 01	電気設備工事特記仕様書
E - 02	電灯設備工事 1階平面図

令和 7 年 6 月

 **株式会社 桂設計**

建築工事特記仕様書【令和7年4月版】		⑧. 建築材料等		⑨. 室内の空気中の化学物質濃度の測定		⑩. 特別な材料の工法		⑪. 建築基準法による風圧力等の指定		⑫. 設計G.L.		⑬. 技能士		⑭. 完成図等		⑮. 完成写真		⑯. 火災保険等		⑰. 住宅瑕疵担保責任		⑱. 仮設工事		⑳. 事業コスト表示板		㉑. 埋戻し及び盛土の種類		㉒. 建設発生土の処理		㉓. 有害物質含有調査																																																																																																																																																																																																																																																																																	
<p>1 工事番号・名称 大和町立吉岡小学校外構工事</p> <p>2 工事場所 大和町 吉岡</p> <p>3 用途地域等 都市計画区域(○内・外) 用途地域(第二種中高層住居専用地域) 防火地域等(・防火・準防火・指定なし ○2.2条) その他の地域・地区()</p> <p>4 主要用途 小学校</p> <p>5 敷地面積 20,077.14 m²</p> <p>6 工事の概要 校庭整備工事</p>		<p>材料の品質等 (1.4.2)</p> <p>本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。</p> <p>特定のもの特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。</p>		<p>環境への配慮 (1.4.1)</p> <p>本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。</p>		<p>ホルムアルデヒド仕様</p> <p>使用する材料のホルムアルデヒド放散量は、次のとおりとする。</p> <p>ホルムアルデヒド放散量 規制対象外 の場合の建築材料</p> <p>1) JIS及びJASのF品</p> <p>2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>3) 次の表示のあるJAS適合品</p> <p>a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b. 接着剤等不使用</p> <p>c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用</p> <p>d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> <p>e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p>		<p>ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 (1.5.9)</p> <p>試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法及び測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造所の定める仕様により行う。</p> <p>測定対象物質</p> <table border="1"> <tr><td>ホルムアルデヒド</td><td>(濃度指針値)</td><td>100 µg/m³</td><td>0.08ppm</td></tr> <tr><td>ホルムアルデヒド</td><td>(濃度指針値)</td><td>220 µg/m³</td><td>0.05ppm</td></tr> <tr><td>ホルムアルデヒド</td><td>(濃度指針値)</td><td>260 µg/m³</td><td>0.07ppm</td></tr> <tr><td>ホルムアルデヒド</td><td>(濃度指針値)</td><td>3,800 µg/m³</td><td>0.88ppm</td></tr> <tr><td>ホルムアルデヒド</td><td>(濃度指針値)</td><td>200 µg/m³</td><td>0.05ppm</td></tr> </table>		ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	100 µg/m ³	0.08ppm	ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	220 µg/m ³	0.05ppm	ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	260 µg/m ³	0.07ppm	ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	3,800 µg/m ³	0.88ppm	ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	200 µg/m ³	0.05ppm	<p>測定する室等：()</p> <p>採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。</p>		<p>測定結果等報告書の提出</p> <p>次の事項を記載した報告書を1部提出する。</p> <p>a 測定結果</p> <p>b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数)</p> <p>c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器</p>		<p>測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。</p> <p>室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への掲示については、施設管理者に依頼する。</p>		<p>総揮発性有機化合物の測定は「24章 総揮発性有機化合物(TVOC)測定」参照</p>		<p>「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。</p>		<p>(9.4.4)(10.5.3)(13.2.3、3.3、4.3)(14.7.3)(16.13.2、14.5)(23.5.4)</p> <table border="1"> <tr><th>適用工事</th><th>建築基準法の指定</th></tr> <tr><td>合成高分子系ルーフィングシート工法</td><td>風速(V0) 3.0</td></tr> <tr><td>外壁乾式工法</td><td>長尺金属板葺</td></tr> <tr><td>折板葺</td><td>粘土瓦葺</td></tr> <tr><td>アルミニウム笠木</td><td>多雪地域の指定</td></tr> <tr><td>オーバーヘッドドア</td><td>有</td></tr> <tr><td>ガラスブロック</td><td>無</td></tr> </table>		適用工事	建築基準法の指定	合成高分子系ルーフィングシート工法	風速(V0) 3.0	外壁乾式工法	長尺金属板葺	折板葺	粘土瓦葺	アルミニウム笠木	多雪地域の指定	オーバーヘッドドア	有	ガラスブロック	無	<p>図示</p> <p>・ 現状平均地盤高</p>		<p>下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。</p> <p>下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。</p> <p>下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。</p> <table border="1"> <tr><th>工事種目</th><th>技能検定職種(技能検定作業)</th></tr> <tr><td>仮設工事</td><td>・とび(とび作業)</td></tr> <tr><td>鉄筋工事</td><td>・鉄筋施工(鉄筋組立作業)</td></tr> <tr><td>コンクリート工事</td><td>・型枠施工(型枠工事作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)</td></tr> <tr><td>鉄骨工事</td><td>・鉄工(構造物鉄工作業)</td></tr> <tr><td>コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事</td><td>・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)</td></tr> </table>		工事種目	技能検定職種(技能検定作業)	仮設工事	・とび(とび作業)	鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)	コンクリート工事	・型枠施工(型枠工事作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)	鉄骨工事	・鉄工(構造物鉄工作業)	コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)	<p>図示</p> <p>・ 防水施工</p> <table border="1"> <tr><th>防水工事</th><th>防水施工</th></tr> <tr><td></td><td>・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルト防水工事作業 ・FRP防水工事作業</td></tr> </table>		防水工事	防水施工		・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルト防水工事作業 ・FRP防水工事作業	<p>石工事</p> <p>・石材施工(石張り作業)</p> <p>タイル工事</p> <p>・タイル張り(タイル張り作業)</p> <p>木工事</p> <p>・建築大工(大工工事作業)</p> <p>屋根及びとい工事</p> <p>・建築板金(内外装板金作業)</p>		<p>金属工事</p> <table border="1"> <tr><td>・内装仕上施工(鋼製下地工事作業)</td></tr> <tr><td>・建築板金(内外装板金作業)</td></tr> <tr><td>・バルコニー施工(金属バルコニー工事作業)</td></tr> </table> <p>左官工事</p> <p>・左官(左官作業)</p> <p>建具工事</p> <p>・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)</p> <p>・ガラス施工(ガラス工事作業)</p> <p>・自動ドア施工(自動ドア施工作業)</p> <p>・カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業)</p> <p>・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)</p> <p>・ガラス施工(ガラス工事作業)</p>		・内装仕上施工(鋼製下地工事作業)	・建築板金(内外装板金作業)	・バルコニー施工(金属バルコニー工事作業)	<p>塗装工事</p> <p>・塗装(建築塗装作業)</p> <p>内装工事</p> <table border="1"> <tr><td>・内装仕上施工</td><td>・プラスチック系床仕上工事作業</td></tr> <tr><td></td><td>・ボード仕上工事作業</td></tr> </table> <p>・表装(壁装作業)</p>		・内装仕上施工	・プラスチック系床仕上工事作業		・ボード仕上工事作業	<p>排水工事</p> <p>・配管(建築配管作業)</p> <p>舗装工事</p> <table border="1"> <tr><td>・路面標示施工</td><td>・融融舗装工</td></tr> <tr><td></td><td>・加熱舗装工</td></tr> </table>		・路面標示施工	・融融舗装工		・加熱舗装工	<p>植栽工事</p> <p>・造園(造園工事作業)</p>		<p>管繕工事完成引渡要領(令和7年4月1日宮城県土木部管繕課・設備課)により作成する。</p> <p>白焼縮小(A3版) 2つ折製本 2部</p> <p>完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDF形式 DVD-R等2部</p>		<p>作成する</p> <p>・ 作成しない</p> <p>管繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。</p> <p>なお、原本は、DVD-R等で提出すること。</p> <table border="1"> <tr><th>分類</th><th>サイズ</th><th>撮影箇所数</th><th>部数</th><th>提出様式</th></tr> <tr><td>カラー</td><td>L</td><td>管繕工事写真</td><td>1部</td><td>工用用アルバムA4版</td></tr> <tr><td>・白黒</td><td>・2L</td><td>撮影要領の完成写真程度</td><td>・部</td><td>ポケット式程度</td></tr> <tr><td></td><td>・六切り</td><td>・箇所</td><td>・枚</td><td>・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)</td></tr> </table>		分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式	カラー	L	管繕工事写真	1部	工用用アルバムA4版	・白黒	・2L	撮影要領の完成写真程度	・部	ポケット式程度		・六切り	・箇所	・枚	・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)	<p>アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。</p>		<p>施工範囲</p> <p>各工事の区分表による。</p> <p>施工図</p> <p>設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。</p>		<p>工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。</p> <p>保険の種類</p> <p>火災保険 建設工事保険</p> <p>保険期間</p> <p>工事着手から工事目的物引き渡しまで</p>		<p>住宅瑕疵担保責任</p> <p>住宅瑕疵担保責任法に基づく保険の加入又は保証金の供託の義務付け</p> <p>・あり(新築住宅の場合) ・なし(新築住宅以外の場合)</p>		<p>①. 仮囲い</p> <p>設ける</p> <p>・ 設けけない</p> <p>仮囲いの位置及び延長は図示による。</p> <p>・キャスターゲート(H=1.8、W=6.0)×2箇所</p> <p>・シートゲート(H=、W=)×箇所</p>		<p>2</p>		<p>②. 危害防止</p> <p>シート張り</p> <p>・ 金網養生</p>		<p>③. 交通誘導員</p> <p>配置する(120日 × 2人 = 240人日) 配置しない</p>		<p>④. 揚重機械器具</p> <p>トラッククレーン(4.9t吊り)×5日</p> <p>(t吊り)×日</p>		<p>⑤. 監督職員事務所</p> <p>設けけない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する)</p> <p>・ 設ける(規模n程度 請負者事務所と同棟・可・否)</p> <p>備品()</p>		<p>⑥. 工事表示板</p> <p>設置する</p> <p>・ 設置しない</p> <p>管繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部管繕課・設備課制定)による。</p>		<p>⑦. 事業コスト表示板</p> <p>・ 設置する(5億円以上の工事が対象)</p> <p>・ 設置しない</p> <p>管繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部管繕課・設備課制定)による。</p>		<p>⑧. 工事用水</p> <p>構内既存の施設</p> <p>・ 利用できる(有償・無償)</p> <p>利用できない</p>		<p>⑨. 工事用電力</p> <p>構内既存の施設</p> <p>・ 利用できる(有償・無償)</p> <p>利用できない</p>		<p>⑩. 工事用通路</p> <p>指定しない</p> <p>・ 指定する(図示)</p>		<p>⑪. 足場等</p> <p>(2.2.4)</p> <p>足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。</p>		<p>①. 埋戻し及び盛土の種類</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>A種</th><th>B種</th><th>C種</th><th>D種</th><th>(3.2.3)(表3.2.1)</th></tr> <tr><td></td><td colspan="3">C種の場合</td><td>建設発生土受入数量</td><td>m³</td></tr> <tr><td></td><td colspan="4">発生場所</td><td></td></tr> </table>		種別	A種	B種	C種	D種	(3.2.3)(表3.2.1)		C種の場合			建設発生土受入数量	m ³		発生場所					<p>②. 建設発生土の処理</p> <p>・ 構内指示の場所に敷きならす。</p> <p>・ 構内指示の場所にたい積する。</p> <p>○ 構外指示の場所に搬出する。</p> <p>受入れ施設名・所在地(km)</p> <p>黒川郡大和町鶴巣小鶴沢字大沢5番地(13.6km)</p>		<p>③. 有害物質含有調査</p> <p>・ 有害物質の含有を調査する。</p> <p>調査範囲及び項目が「ミダ、総水銀、アルキル水銀化合物、ヒノ、鉛、ふっ素、約素、六価クロム、ダイオキシン類、放射能</p>		<p>1. 屋外雨水排水</p> <p>材料 (21.2.1、2)(表21.2.1、2)</p> <table border="1"> <tr><th>材種</th><th>種類・記号</th><th>形状</th><th>呼び径</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・速心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管(1種)</td><td>・B形管</td><td>・図示による</td><td></td></tr> <tr><td>・硬質ポリ塩化ビニル管</td><td>・RS-VU</td><td></td><td>・図示による</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・VP</td><td></td><td>・図示による</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・VU</td><td></td><td>・図示による</td><td></td></tr> </table> <p>基礎の厚さ及び種類</p> <p>・ 図示による</p> <p>硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料</p> <p>接着剤</p> <p>側塊の形状及び寸法</p> <p>・ 図示による</p> <p>排水溝の種類</p> <p>・ 図示による</p> <p>砂地業に用いる材料</p> <p>・シルト</p> <p>・山砂</p> <p>・川砂</p> <p>・砕砂</p> <p>砂利地業に用いる材料</p> <p>・再生クラッシュラン</p> <p>・切込砂利又は切込砕石</p> <p>・現場打ちの場合のコンクリート材料</p> <p>設計基準強度(N/mm²)</p> <p>18</p> <p>スランプ(cm)</p> <p>15又は18</p> <p>・現場打ちの場合の鉄筋種類の記号</p> <p>SD295</p> <p>・排水枘が現場打ちの場合の足掛け金物</p> <p>標準仕様書21.2.2(6)(イ)</p> <p>材質</p> <p>・ステンレス製</p> <p>・鋼製</p> <p>・合成樹脂被覆加工されたもの</p> <p>凍上抑制層に用いる材料</p> <p>(砂を用いる場合の粒度試験)</p> <p>・行つ</p> <p>・行わない</p>		材種	種類・記号	形状	呼び径	備考	・速心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・B形管	・図示による		・硬質ポリ塩化ビニル管	・RS-VU		・図示による			・VP		・図示による			・VU		・図示による		<p>2. 鋳鉄製ふた</p> <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th><th>備考</th></tr> <tr><td rowspan="2">鋳鉄製マンホールふた</td><td>・水封形</td><td>・T-2用</td><td>・有り</td><td rowspan="2">左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。</td></tr> <tr><td>・簡易密閉形(バツ式)</td><td>・T-6用</td><td>・無し</td></tr> <tr><td></td><td>・密閉形(テール・バツ式)</td><td>・T-20用</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・中ふた付き密閉形(テール・バツ式)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		名称	種類	適用荷重	鍵	備考	鋳鉄製マンホールふた	・水封形	・T-2用	・有り	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。	・簡易密閉形(バツ式)	・T-6用	・無し		・密閉形(テール・バツ式)	・T-20用				・中ふた付き密閉形(テール・バツ式)				<p>3. グレーチング</p> <table border="1"> <tr><th>材質</th><th>形式</th><th>用途</th><th>適用荷重</th><th>メモ・バツ</th></tr> <tr><td rowspan="2">鋼製</td><td rowspan="2">・受枠付き、ボルト固定</td><td>・溝ふた(横断用)</td><td>・歩行用</td><td>・細目</td></tr> <tr><td>・溝ふた(側溝用)</td><td>・T-2用</td><td>・普通目</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・溝ふた</td><td>・T-6用</td><td>・細目</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・溝ふた</td><td>・T-14用</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・U字溝用</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・溝ふた(横断用)</td><td>・歩行用</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・溝ふた</td><td>・T-2用</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・溝ふた</td><td>・T-6用</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・溝ふた</td><td>・T-14用</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・U字溝用</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>		材質	形式	用途	適用荷重	メモ・バツ	鋼製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・細目	・溝ふた(側溝用)	・T-2用	・普通目			・溝ふた	・T-6用	・細目			・溝ふた	・T-14用				・U字溝用	・T-20用				・溝ふた(横断用)	・歩行用				・溝ふた	・T-2用				・溝ふた	・T-6用				・溝ふた	・T-14用				・U字溝用	・T-20用		<p>④. 街きよ、緑石及び側溝</p> <p>街きよ、緑石、側溝 (21.3.1、2)(表21.3.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>形状・寸法</th></tr> <tr><td>○緑石</td><td>○図示による</td></tr> <tr><td>・L形側溝</td><td>・図示による</td></tr> <tr><td>・U形側溝</td><td>・図示による</td></tr> <tr><td>・U形側溝ふた</td><td>・図示による</td></tr> <tr><td></td><td>・図示による</td></tr> </table> <p>砂地業に用いる材料</p> <p>・シルト</p> <p>・山砂</p> <p>・川砂</p> <p>・砕砂</p> <p>砂利地業に用いる材料</p> <p>・再生クラッシュラン</p> <p>・切込砂利又は切込砕石</p> <p>砂利地業の厚さ(mm)</p> <p>100</p> <p>・ 図示による</p> <p>・現場打ちの場合のコンクリート材料</p> <p>設計基準強度(N/mm²)</p> <p>18</p> <p>スランプ(cm)</p> <p>15又は18</p> <p>・現場打ちの場合の鉄筋種類の記号</p> <p>SD295</p> <p>凍上抑制層に用いる材料</p> <p>(砂を用いる場合の粒度試験)</p> <p>・行つ</p> <p>・行わない</p>		種類	形状・寸法	○緑石	○図示による	・L形側溝	・図示による	・U形側溝	・図示による	・U形側溝ふた	・図示による		・図示による	<p>⑤. 埋戻し土</p> <table border="1"> <tr><th>B種</th><td></td></tr> </table>		B種	
ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	100 µg/m ³	0.08ppm																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	220 µg/m ³	0.05ppm																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	260 µg/m ³	0.07ppm																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	3,800 µg/m ³	0.88ppm																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ホルムアルデヒド	(濃度指針値)	200 µg/m ³	0.05ppm																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
適用工事	建築基準法の指定																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
合成高分子系ルーフィングシート工法	風速(V0) 3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
外壁乾式工法	長尺金属板葺																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
折板葺	粘土瓦葺																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
アルミニウム笠木	多雪地域の指定																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
オーバーヘッドドア	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ガラスブロック	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工事種目	技能検定職種(技能検定作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
仮設工事	・とび(とび作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コンクリート工事	・型枠施工(型枠工事作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鉄骨工事	・鉄工(構造物鉄工作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
防水工事	防水施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルト防水工事作業 ・FRP防水工事作業																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・内装仕上施工(鋼製下地工事作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・建築板金(内外装板金作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・バルコニー施工(金属バルコニー工事作業)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・内装仕上施工	・プラスチック系床仕上工事作業																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ボード仕上工事作業																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・路面標示施工	・融融舗装工																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・加熱舗装工																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
カラー	L	管繕工事写真	1部	工用用アルバムA4版																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・白黒	・2L	撮影要領の完成写真程度	・部	ポケット式程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・六切り	・箇所	・枚	・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種別	A種	B種	C種	D種	(3.2.3)(表3.2.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	C種の場合			建設発生土受入数量	m ³																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	発生場所																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材種	種類・記号	形状	呼び径	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・速心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・B形管	・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・硬質ポリ塩化ビニル管	・RS-VU		・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・VP		・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・VU		・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
名称	種類	適用荷重	鍵	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
鋳鉄製マンホールふた	・水封形	・T-2用	・有り	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・簡易密閉形(バツ式)	・T-6用	・無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・密閉形(テール・バツ式)	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・中ふた付き密閉形(テール・バツ式)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材質	形式	用途	適用荷重	メモ・バツ																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
鋼製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・細目																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・溝ふた(側溝用)	・T-2用	・普通目																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・溝ふた	・T-6用	・細目																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・溝ふた	・T-14用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・U字溝用	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・溝ふた(横断用)	・歩行用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・溝ふた	・T-2用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・溝ふた	・T-6用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・溝ふた	・T-14用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・U字溝用	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	形状・寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○緑石	○図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・L形側溝	・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・U形側溝	・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・U形側溝ふた	・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

	特記事項				設計年月日	年	月	日	工事名	大和町立吉岡小学校外構工事			図面番号
					管理技術者				担当者	作図	縮尺	A1: NS	G - 01
									図面名	特記仕様書1		A3: NS	
										株式会社 桂 設計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子	

①. 路床

路床の材料 (22.2.2、3、5)(表22.2.1)		
種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・A種 B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示による
・凍上抑制層	再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)	・図示による
・フィルター層	標準仕様書22.2.3.(3)による	・図示による

(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験)

- ・行う
- ・行わない

路床安定処理

安定処理の方法

- ・置き換え工法
- ・安定処理工法

路床安定化処理用添加材料

種類

- 普通ポルトランドセメント
- ・高炉セメントB種
- ・フライアッシュセメントB種
- ・生石灰 (・特号 ・1号)
- ・消石灰 (・特号 ・1号)

添加量

- ・ kg/m³ (CBR ・ 3以上)

・ジオテキスタイル

単位面積質量

- ・ 60g/m²以上

厚さ(mm)

- ・ 0.5~1.0

引張強さ

- ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上

透水係数

- ・ 1.5 x 10⁻¹ cm/sec以上

試験

路床土の支持力比 (CBR) 試験

- ・ 行う
- ・ 行わない

路床締固め度の試験

- ・ 行う
- ・ 行わない

現場CBR試験

- ・ 行う
- ・ 行わない

②. 路盤

路盤の厚さ (22.3.2、3)(表 22.3.1)

- ・ 図示による

路盤材料 (標準仕様書表22.3.11による種別)

- ・ クラッシュラン
- ・ 粒度調整砕石
- 再生クラッシュラン
- ・ 再生粒度調整砕石
- ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ
- ・ 粒度調整鉄鋼スラグ
- ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ

③. アスファルト舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ (22.4.2~6)(表 22.4.4)

図示による

材料

アスファルト

- ・ 再生アスファルト (標準仕様書表22.4.11による種類: ・ 60~80 ・ 80~100)
- ・ ストレートアスファルト

骨材

- ・ 道路用砕石
- ・ アスファルトコンクリート再生骨材

加熱アスファルト混合物等の種類

- ・ 密粒度アスファルト混合物(13)
- ・ 細粒度アスファルト混合物(13)
- ・ 密粒度アスファルト混合物(13F)

舗装の平坦性

通行の支障となる水たまりを生じない程度

試験

アスファルト混合物等の抽出試験

- ・ 行う
- ・ 行わない

4. コンクリート舗装

コンクリート舗装の構成及び厚さ (22.5.2~4、6)(表22.5.1、3)

舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)
コンクリート舗装	車路及び駐車場 歩行者用通路	・ 図示による ・ 図示による	・ 図示による 70

材料

コンクリート

- 普通コンクリート、標準仕様書表22.5.11による
- ・ 以下による
- コンクリートの種類 ()
- 設計基準強度 (N/mm²) ()
- 所定のスラブ (cm) (8)
- 粗骨材の最大寸法 (mm) ()
- 早強ポルトランドセメント
- ・ 使用する
- ・ 使用しない
- 注入目地材料
- 低弾性タイプ
- 高弾性タイプ

目地

- 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による
- ・ 以下による
- 種類
- 間隔 ()m程度ごと
- 構造
- ・ 図示による

舗装の平坦性

通行の支障となる水たまりを生じない程度

5. カラー舗装

(22.6.2-4)

- ・ 加熱系カラー舗装

構成・厚さ

- ・ 図示による

加熱系混合物の結合材

- ・ アスファルト混合物
- ・ 石油樹脂系混合物

顔料の添加量 (%)

添加材

- 着色骨材 ()
- ・ 自然石 ()

・ 常温系カラー舗装

工法

- ・ ニート工法 (配合その他:)
- ・ 塗布工法 (配合その他:)

着色部の下部

- ・ アスファルト舗装
- ・ コンクリート舗装

舗装の平坦性

通行の支障となる水たまりを生じない程度

6. 透水性アスファルト舗装

(22.7.2、3、6)

舗装の構成

- ・ 図示による

材料

骨材

- ・ 道路用砕石
- ・ アスファルトコンクリート再生骨材 (標準仕様書表22.4.11による種類: ・ 60~80 ・ 80~100)

舗装の平坦性

著しい不陸がないもの

試験

開粒度アスファルト混合物等の抽出試験

- ・ 行う
- ・ 行わない

7. ブロック系舗装

(22.8.2、3)

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
・ 普通平板(N)	・ 300角	60	砂	表面加工
・ 透水性ブロック(P)			・ 砂	・ 研ぎ出し
・ 保水性ブロック(M)			・ 砂	・ 洗い出し
・ 普通ブロック(N)				・ たたき出し

クッション材

- 砂
- ・ 空練りモルタル

仕上り面の平坦性

歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。

・ インターロッキングブロック舗装

種類	部位	形状寸法	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm ²)	備考
普通ブロック(N)	車路	・ 図示による	80	5.0	表面加工
透水性ブロック(P)					
保水性ブロック(M)					
普通ブロック(N)	歩行者用通路	・ 図示による	60	3.0	
透水性ブロック(P)					
保水性ブロック(M)					

クッション材

- 砂
- ・ 空練りモルタル

仕上り面の平坦性

歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。

植栽及び屋上緑化工事

・ 舗石舗装

種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)
・ 花こう岩	・ 割石	・ 図示による		・ コンクリート版	70
				・ アスファルト混合物	70

クッション材

- 砂
- ・ 空練りモルタル

仕上り面の平坦性

歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。

・ ジオテキスタイル

単位面積質量

- ・ 60g/m²以上

厚さ(mm)

- ・ 0.5~1.0

引張強さ

- ・ 98N/5cm(10kgf/5cm)以上

透水係数

- ・ 1.5 x 10⁻¹ cm/sec以上

8. 砂利敷き

種別	A種 (施工範囲:)	B種 (施工範囲:)	通路	建物周囲その他
	・ 図示による	・ 図示による		

23

1. 植栽地の確認等

土壌の水素イオン濃度指数 (pH) 試験 (23.1.3)

- ・ 行う
- ・ 行わない

電気伝導度 (EC) の試験

- ・ 行う
- ・ 行わない

2. 植栽基盤の整備

樹木の植栽基盤の整備 (23.2.2、4)

- ・ 適用する
- ・ 適用しない

植栽	工法	有効土層の厚さ(mm)	整備範囲	土壌改良材
・ 樹木	A種	樹高12m以上	・ 葉張り部分 ・ 植栽部分 ・ 図示による	・ 適用する ・ 適用しない
	B種	(100 ・ 120 ・ 150)		
	C種	樹高7m以上~12m未満		
	D種	(80 ・ 100)		
		樹高3m以上~7m未満		
		(60 ・ 80)		
		樹高3m未満		
		(50 ・ 60)		

芝、地被類

種別	厚さ(mm)	植栽部分	適用する	適用しない
B種	20	・ 図示による	・ 適用する	・ 適用しない

植栽基盤の排水設備

- ・ 設ける (図示による)
- ・ 設けない

3. 植込み用土

現場発生土の良質土 (23.2.3)

- ・ 客土

4. 土壌改良材

種類及び指定量等 (23.2.3)

- ・ バーク堆肥
- ・ 施工箇所
- ・ 植栽範囲
- ・ 図示による

使用量

植栽基盤面積1m²あたり (・ 50L)

- ・ 汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト)
- ・ 施工箇所
- ・ 植栽範囲
- ・ 図示による

使用量

植栽基盤面積1m²あたり (・ 10L)

5. 樹木

樹種、寸法、株立数等 (23.3.2)

図示による

6. 支柱

支柱材 (23.3.2、3)

- 丸太 (間伐材)
- ・ 真竹

防腐処理方法

加圧式防腐処理丸太材

形式

- ・ 図示による

7. 幹巻き用材料

材料 (23.3.2)

- 幹巻き用テープ
- ・ わら及びこも

8. 芝

種類 (23.4.2、3)

- コウライシバ
- ・ ノシバ

芝張りの工法

平地

- 目地張り
- ・ べた張り

法面

- べた張り法面
- ・ 目地張り

9. 吹付けは種 (23.4.2)

種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m ²)	備考
洋芝類 (採取後2年以内)	発芽率80%以上		

10. 地被類 (23.4.2)

樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数

11. 新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処置

(23.3.4、6) (23.4.7) (23.5.5)

新植樹木 (芝張り、吹付けは種及び地被類を含む) の枯補償の期間

- 引渡しの日から1年
- ・ 無し

移植樹木の枯損処置を行う期間

- 引渡しの日から1年
- ・ 無し

12. 屋上緑化

(23.5.2~4)

植栽基盤及び材料

- ・ 屋上緑化システム
- ・ 土壌層の厚さ
- ・ 図示による
- 排水層
- ・ 軽量骨材 (層の厚さ:)
- ・ 板状成形品
- 植込み用土
- 改良土
- ・ 人工軽量土
- 樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等
- ・ 図示による
- 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
- ・ 図示による

支柱

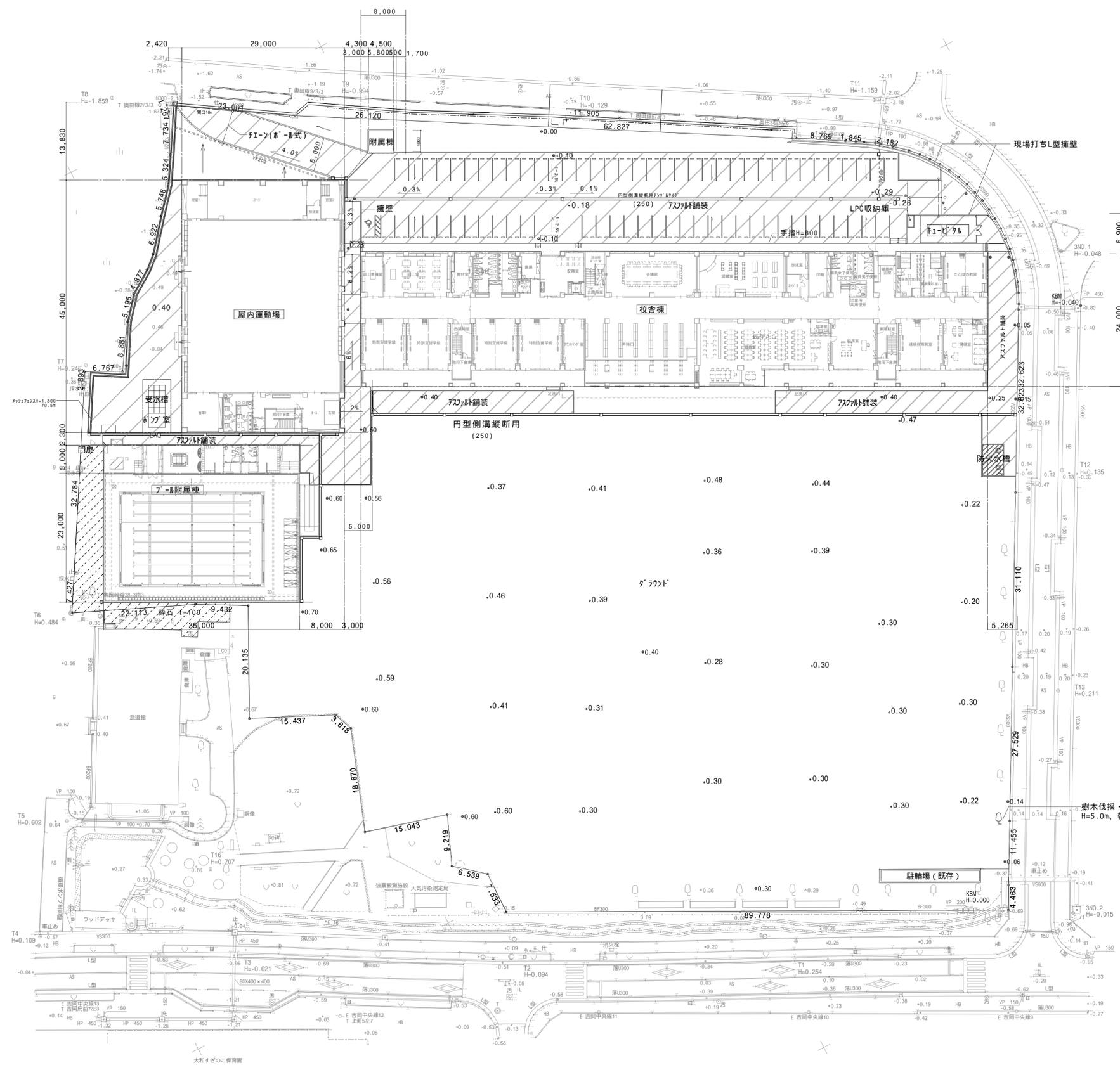
- ・ 設置する
- ・ 設置しない
- 形式
- ・ 図示による

かん水装置

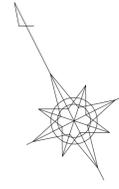
- ・ 設置する
- ・ 設置しない
- 種類
- ・ 図示による



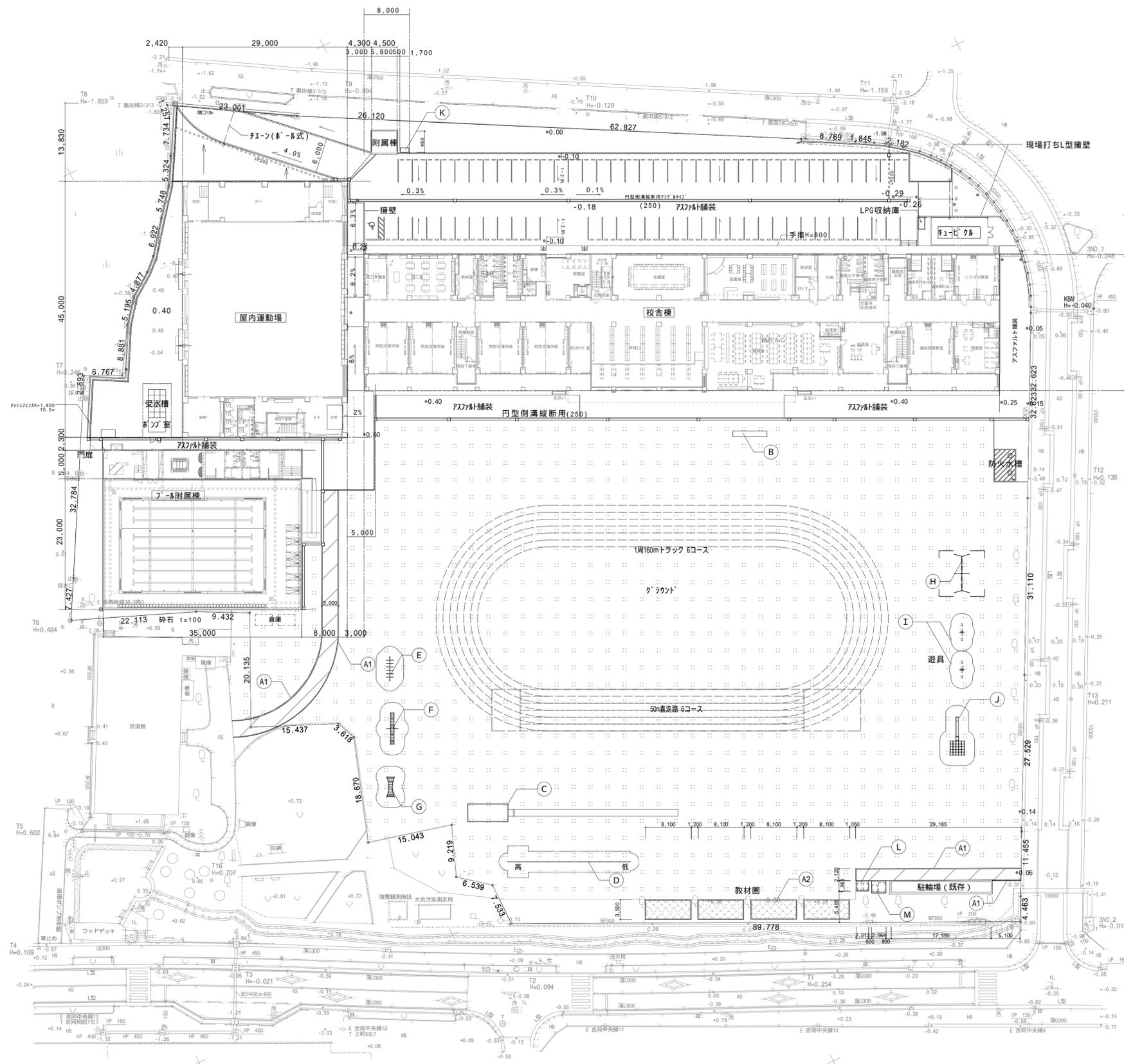
案内図



現況図 S = 1/400



特記事項	設計年月日	年 月 日	工 事 名	大和町立吉岡小学校外構工事		図面番号
	管理技術者	担当者	作 図	図 面 名	現況図・案内図	縮 尺 A1: 1/400 A3: 1/800
	株式会社 桂 設 計			一級建築士登録 第324846号 長南 京子		G - 03



大和町立大和中学校

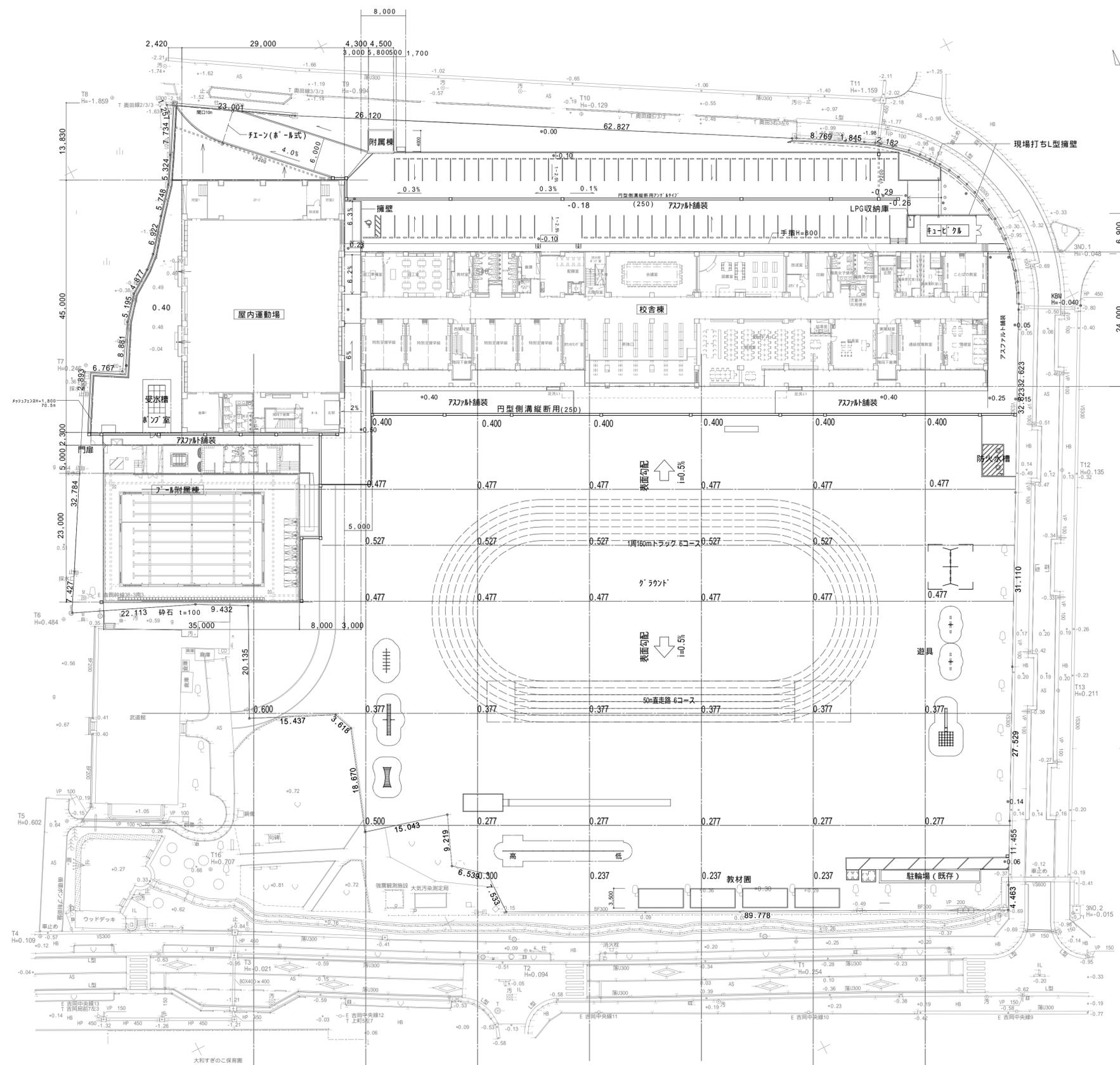
大和すきのご保衛署

凡例

記号	仕様	参考数量
	アスファルト舗装A50-150	(9-21-1) 198 m ²
	グラウンド舗装(勾配0.5%)	9,909 m ²
	客土敷き H=300	102 m ²
A1	緑石 120×120×600	(9-11-9) 130 m
A2	緑石 150×180×600	(9-11-12) 92.8 m
B	フラッグポール	1 か所
C	砂場	1 か所
D	12間低中高鉄棒	1 か所
E	12人用はんとろ棒	1 か所
F	山型雲梯	1 か所
G	太鼓橋	1 か所
H	大型4人用ジャンク	1 か所
I	一連ソー-	2 か所
J	滑り台付きジャンク	1 か所
K	設備基礎 W1,500×D800×H300	1 か所
L	除雪機倉庫1 W2,213×D1,863×H2,359	1 か所
M	除雪機倉庫2 W2,564×D2,213×H2,359	1 か所

遊具位置等の詳細は監督員と協議の上、決定とする。

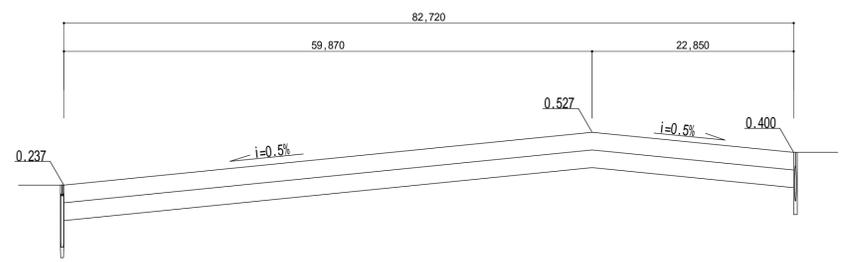
	特記事項	設計年月日	年 月 日	工事名	大和町立吉岡小学校外構工事	図面番号	図面番号
		管理技術者	担当者	作図	図面名	外構図	縮尺
					株式会社 桂設計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子



数量表

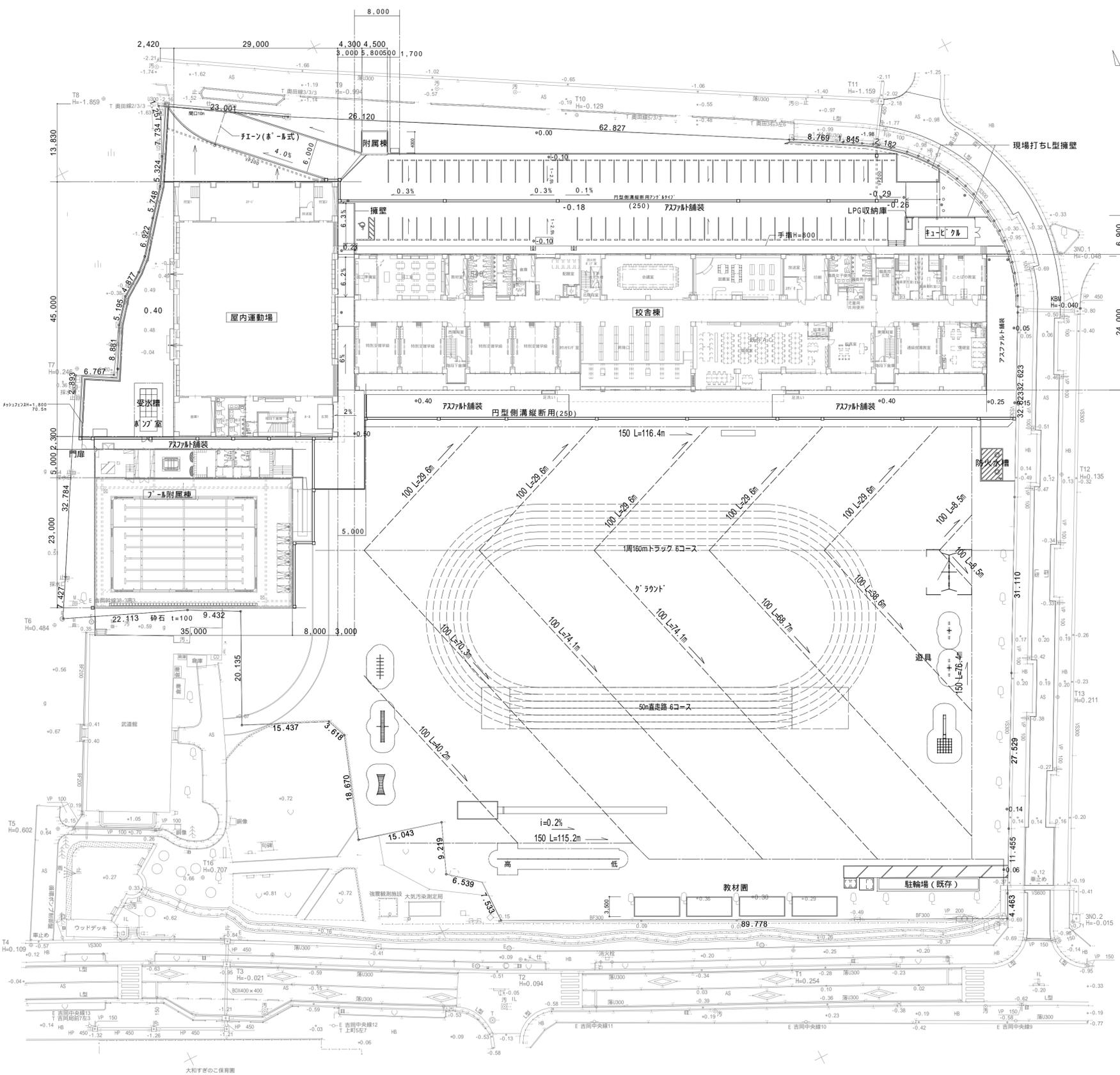
記号	規格・寸法	数量
	グラウンド舗装	9,909 m ²
	スポーツポイント	55.ヶ所
	砂場	1.ヶ所
	踏切板	1.ヶ所

A-A'断面図 S=1/20 3:1/400



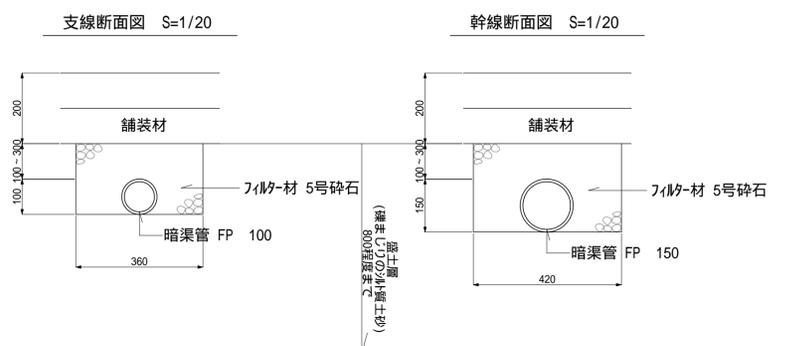
グラウンド改修図 S = 1/400

	特記事項	設計年月日	年 月 日	工事名	大和町立吉岡小学校外構工事	図面番号	縮尺
		管理技術者	担当者	作図	図面名	グラウンド改修図	A1: 1/400 A3: 1/800
					株式会社 桂設計	一級建築士登録 第324846号 長南 京子	G - 05



数量表

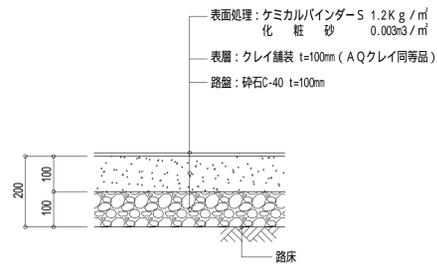
記号	規格・寸法	数量
---	暗渠排水管 支線 100	531.0 m
---	暗渠排水管 幹線 150	308.0 m



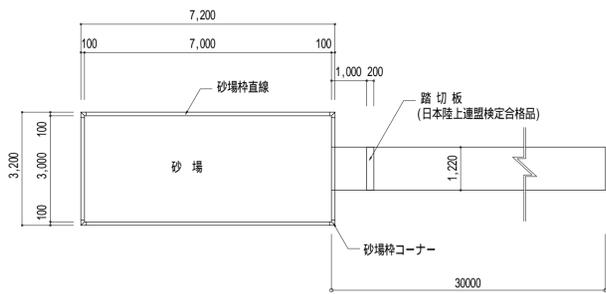
グラウンド暗渠排水施設図 S = 1/400

	特記事項	設計年月日	年 月 日	工事名	大和町立吉岡小学校外構工事	図面番号	縮尺
		管理技術者	担当者	作図	図面名	グラウンド暗渠排水施設図	A1: 1/400 A3: 1/800
					図面番	G - 06	
				株式会社 桂 設計	一般建築士登録 第324846号 長南 京子		

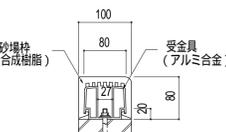
グラウンド舗装断面図 S = 1 : 10



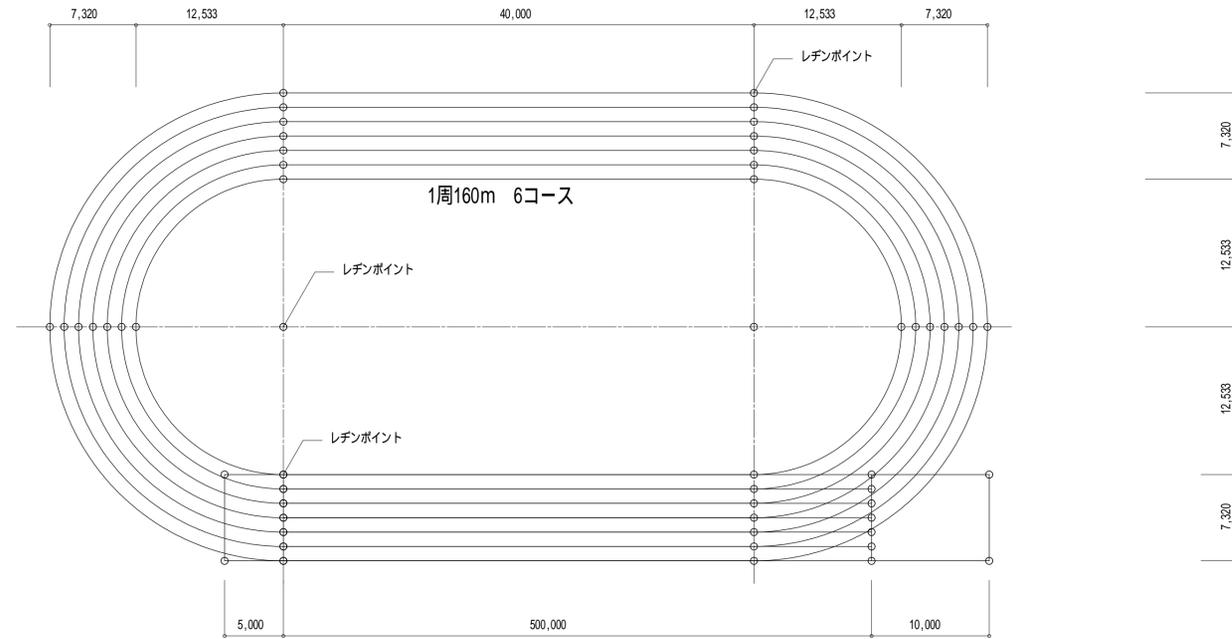
砂場枠平面図 S = 1 : 100



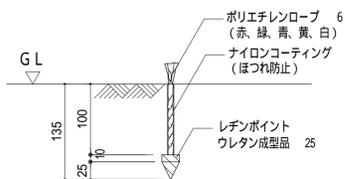
A部詳細図



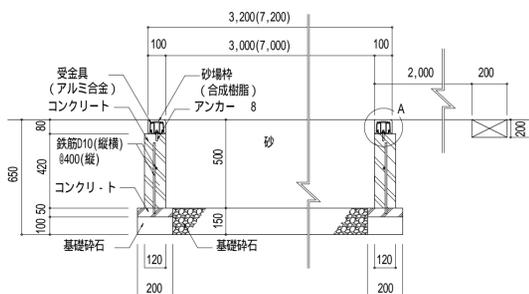
ポイント位置図 (陸上トラック) S = 1 : 300



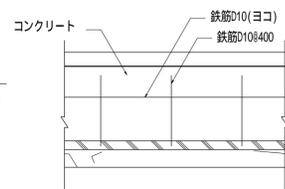
スポーツポイント詳細図 S = 1 : 5



砂場断面図 S = 1 : 20

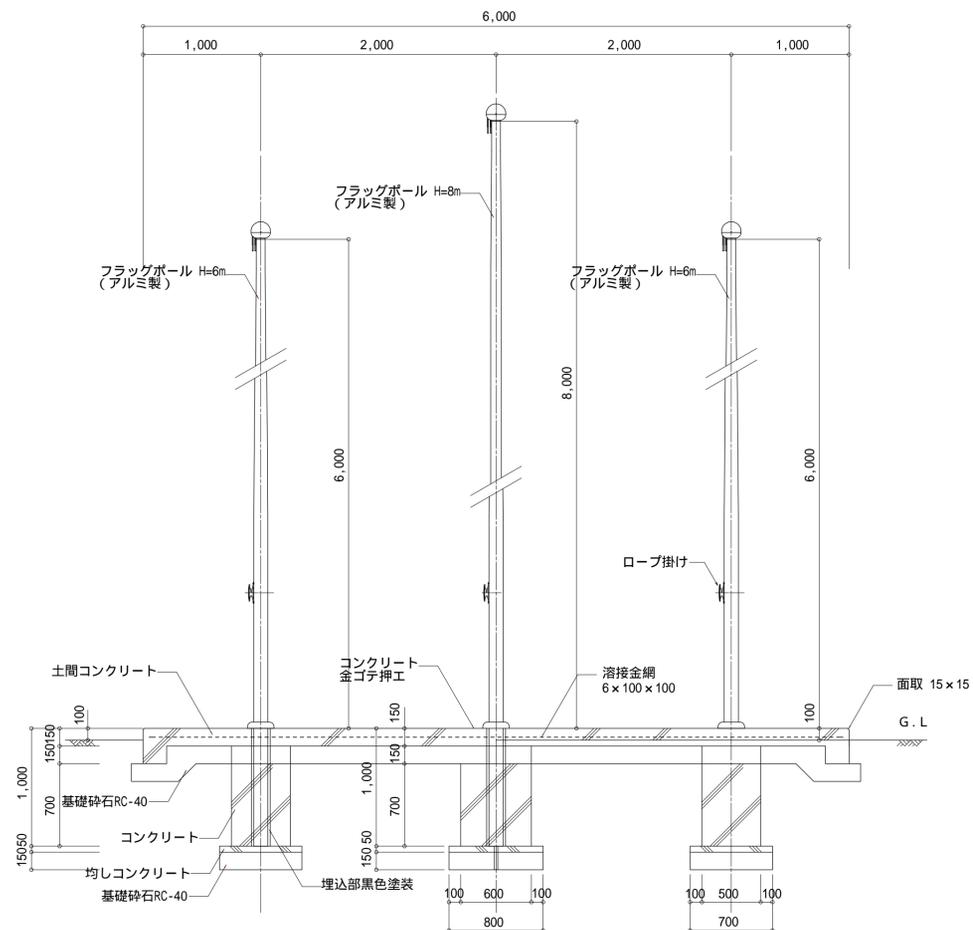


配筋図 S = 1 : 20

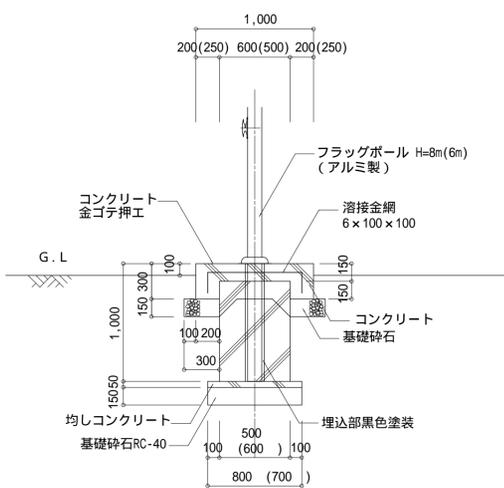


国旗掲揚塔詳細図

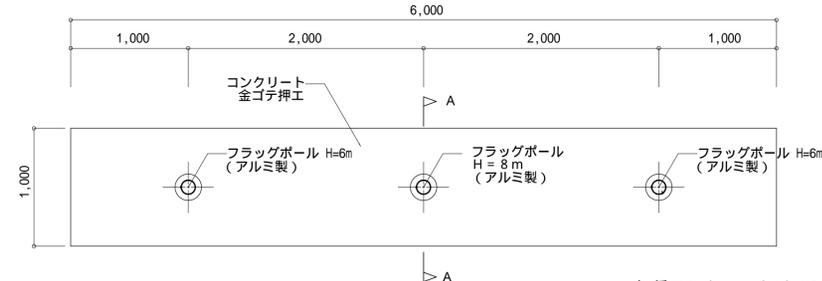
立面図 S = 1 : 30



A-A 断面図

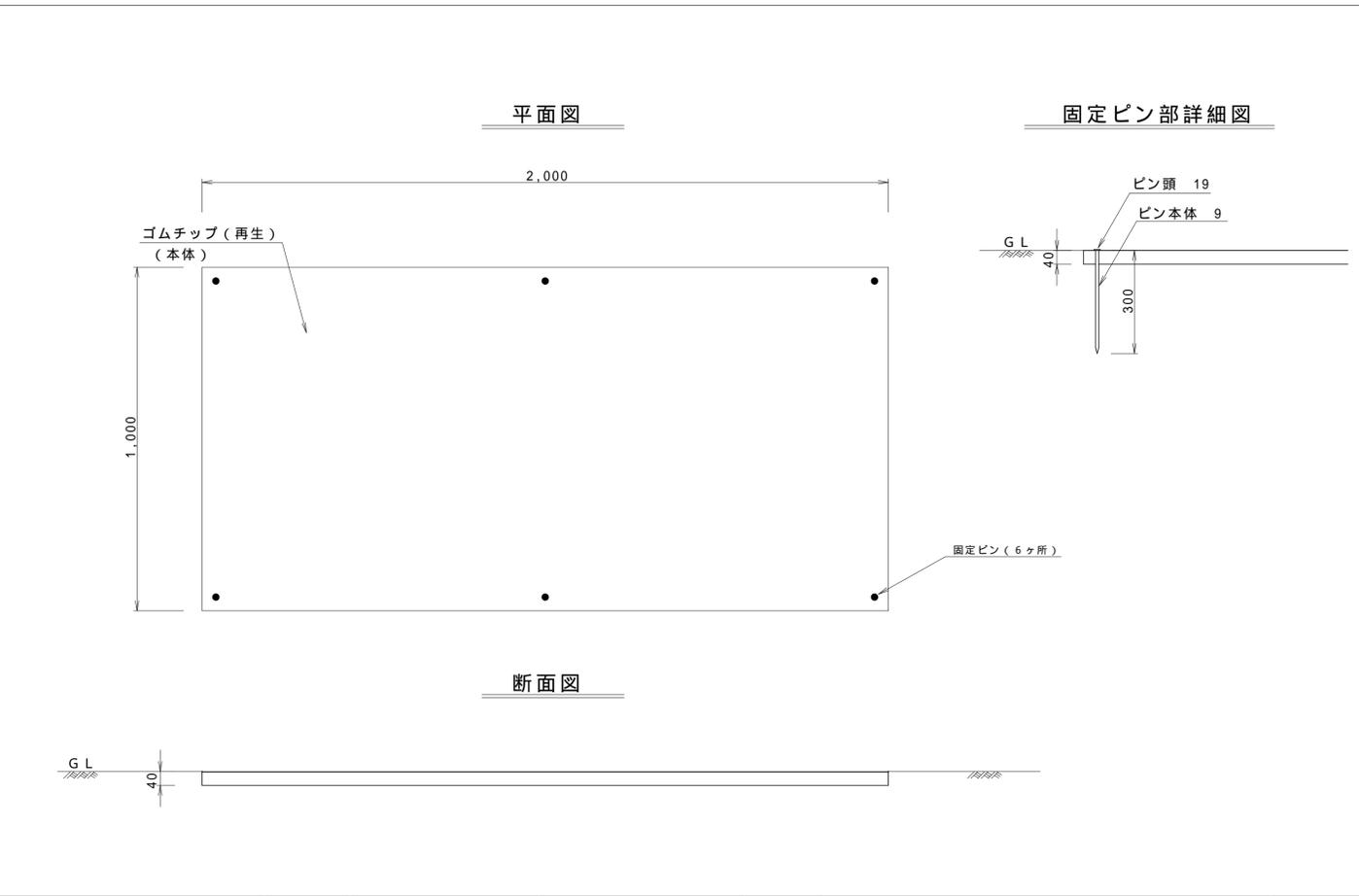
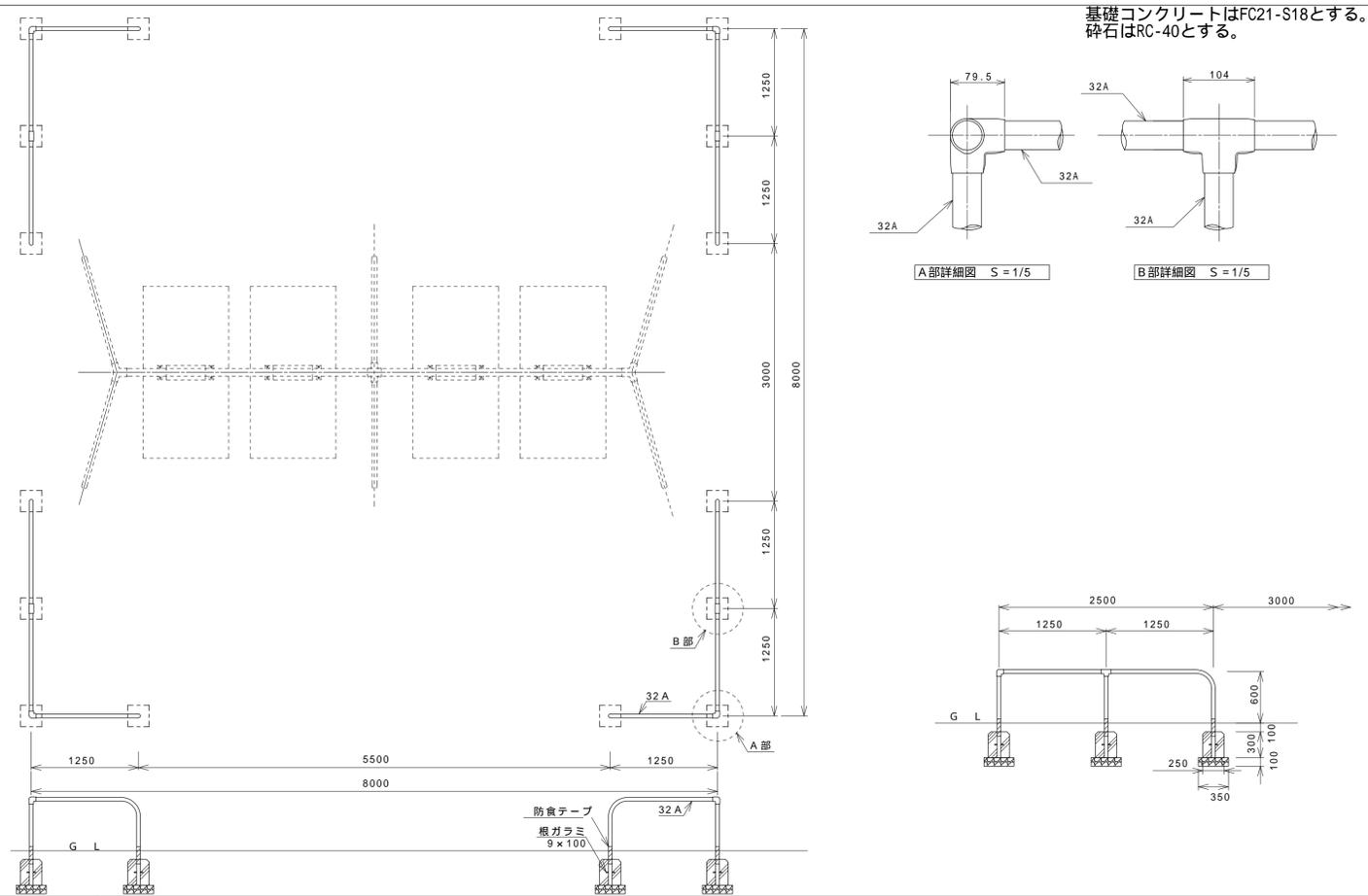
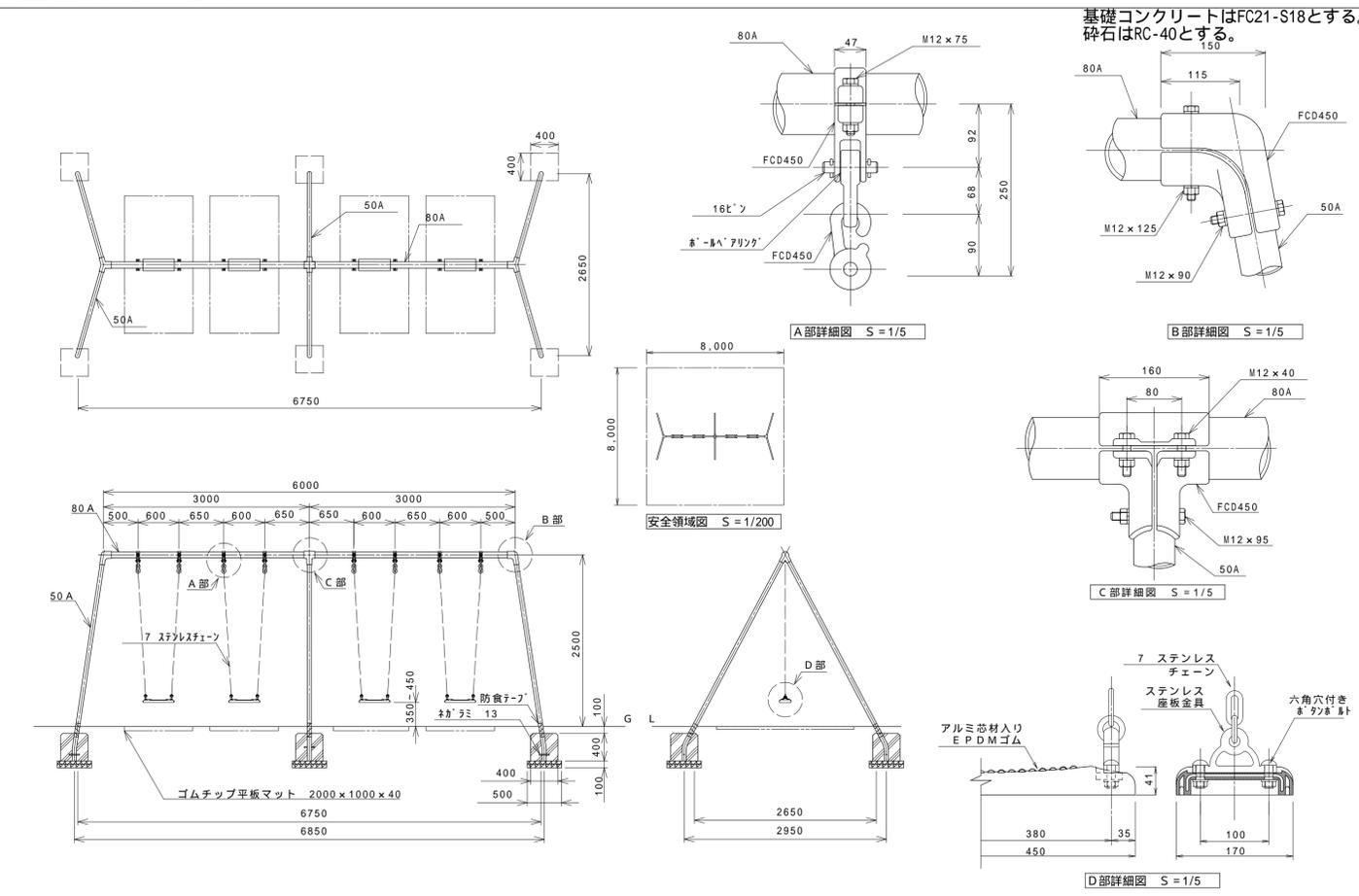
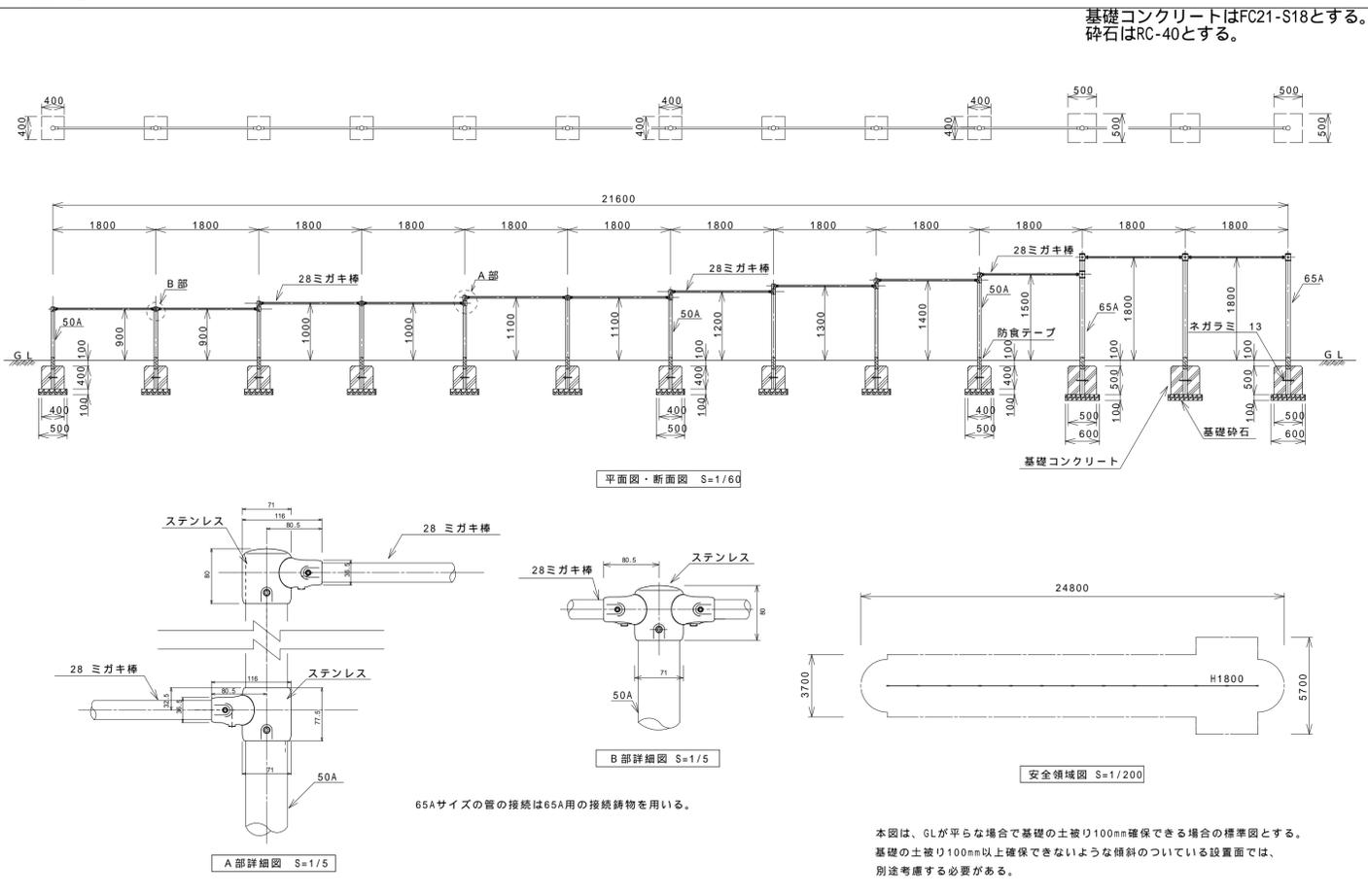


平面図 S = 1 : 30



各種コンクリートはFC21-S18とし、均しコンクリートのみFC18-S18とする。

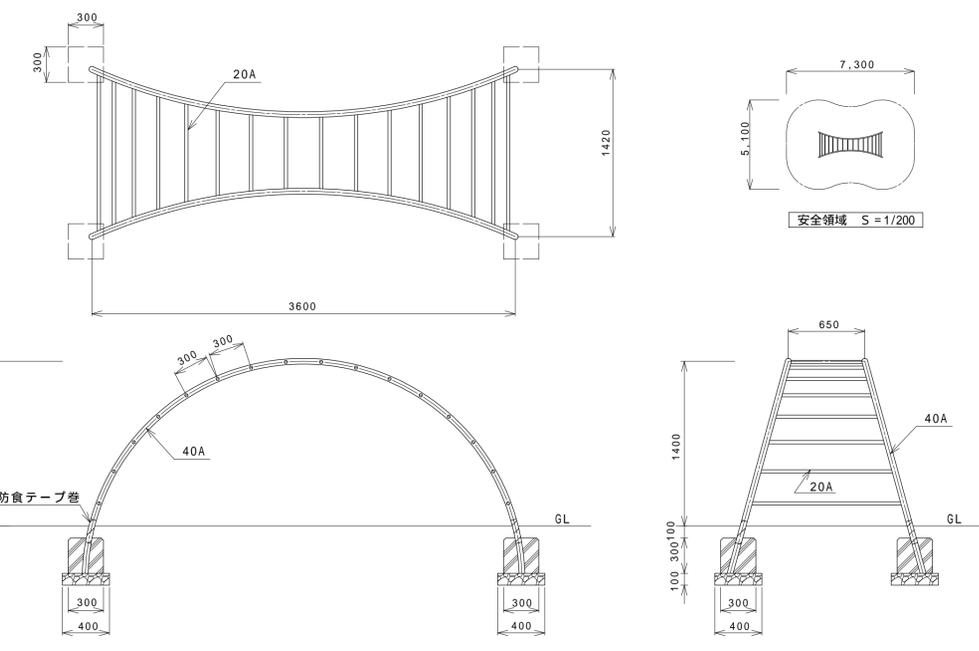
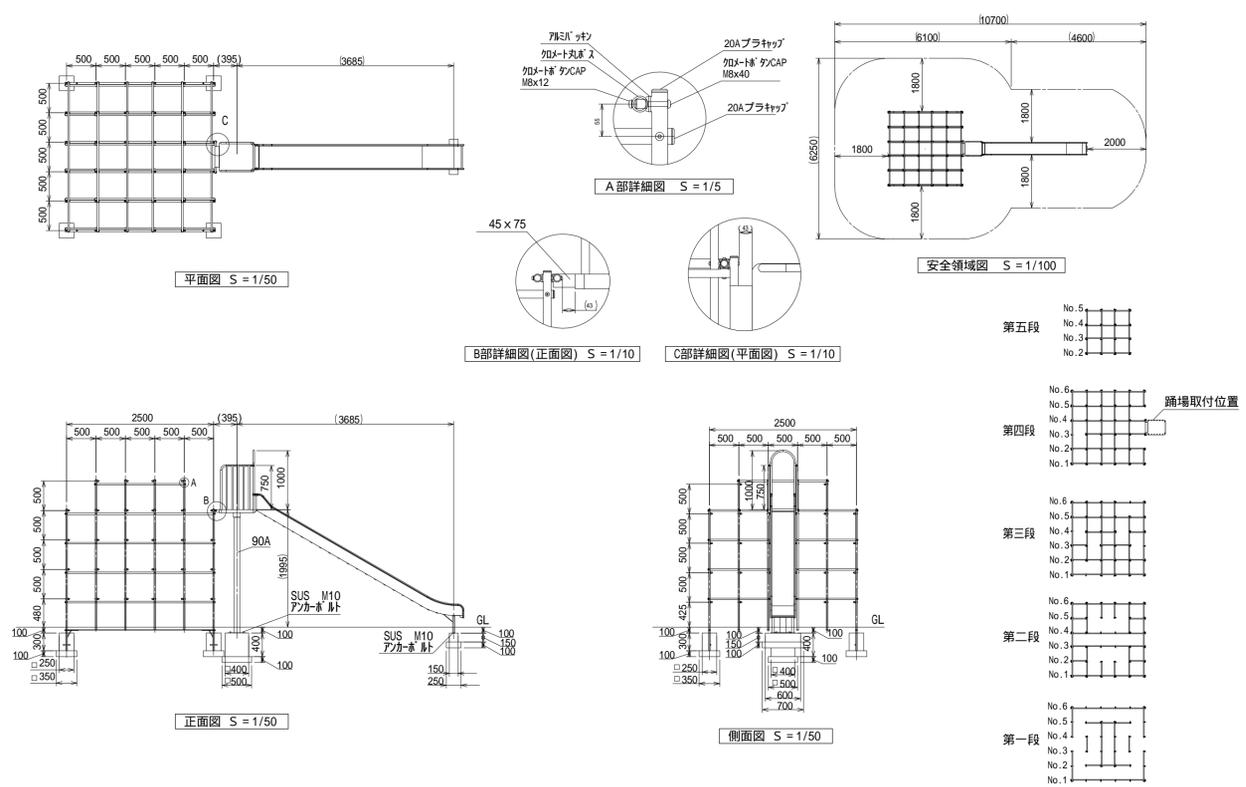
特記事項	設計年月日	年 月 日	工 事 名	大和町立吉岡小学校外構工事		図面番号
	管理技術者	担当者	作 図	縮 尺	A1: 図示 A3: 図示	G - 07
	図 面 名			グラウンド詳細図-1		
株式会社 桂 設 計			一級建築士登録 第324846号 長南 京子			



特記事項	設計年月日	年 月 日	工事名	大和町立吉岡小学校外構工事		図面番号	A - 08	
	管理技術者	担当者	作図	図面名	遊具詳細図-1	縮尺		
				株式会社	桂 設計	縮尺		A1: 図示 A3: 図示
				一級建築士登録 第324846号 長南 京子				

基礎コンクリートはFC21-S18とする。
砕石はRC-40とする。

基礎コンクリートはFC21-S18とする。
砕石はRC-40とする。



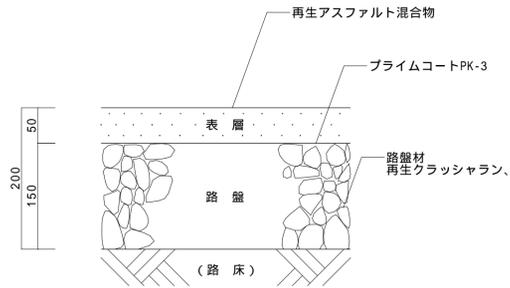
材料

- 材料
- 枠材(支柱) : 40A L5500 2本
 - ステップ : 20A L1270 2本 L 775 2本 L1125 2本 L 695 2本 L 995 2本 L 640 2本 L 875 2本 L 608 2本

防食テープは地上部で10cm確保

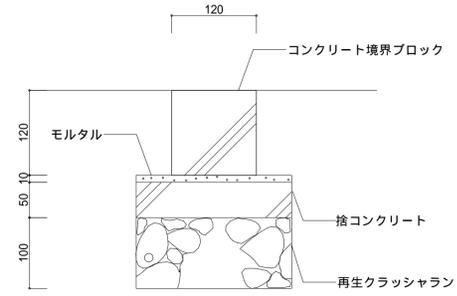
アスファルト舗装詳細図

S = 1/5



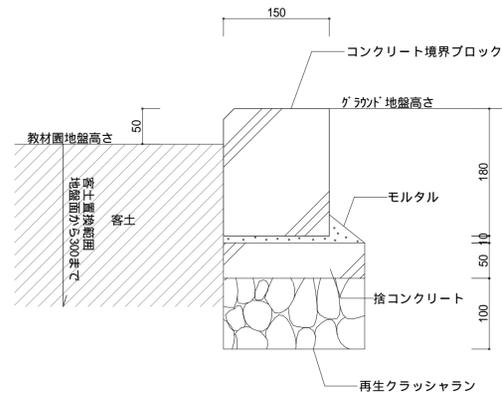
縁石詳細図

S = 1/5



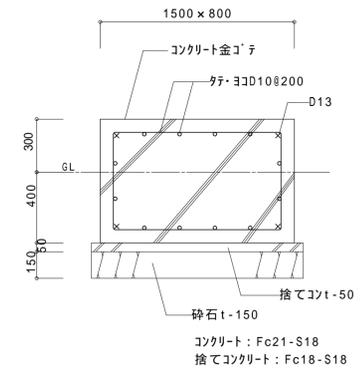
教材囲詳細図

S = 1/5



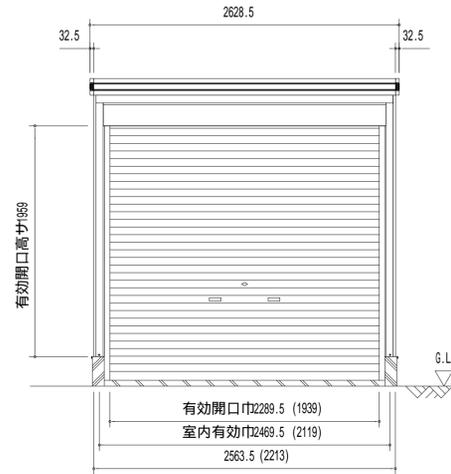
設備基礎詳細図

S = 1/20

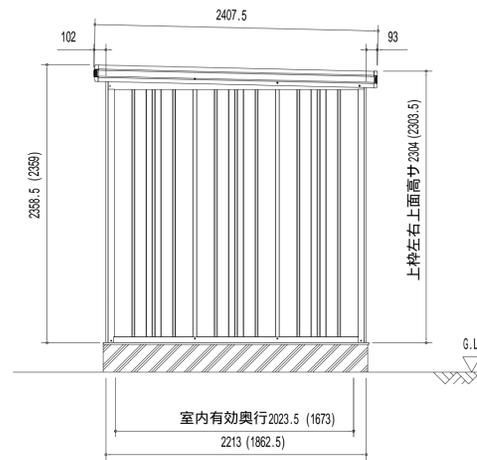


特記事項

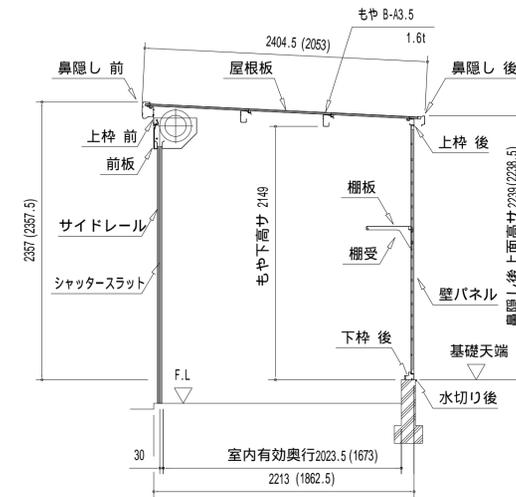
設計年月日	年 月 日	工 事 名	大和町立吉岡小学校外構工事		縮 尺	図面番号
管理技術者	担 当 者	作 図	図 面 名	舗装詳細図	A1: 図示 A3: 図示	G - 11
			株式会社 桂 設 計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子	



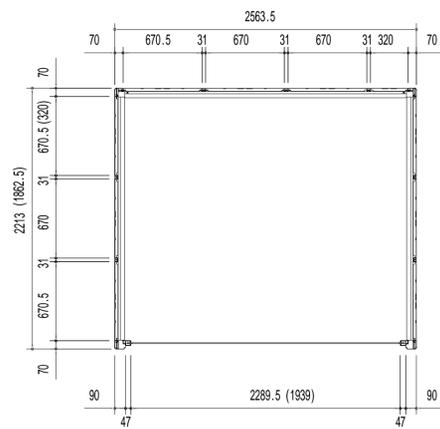
正面立面図 (S=1/50)



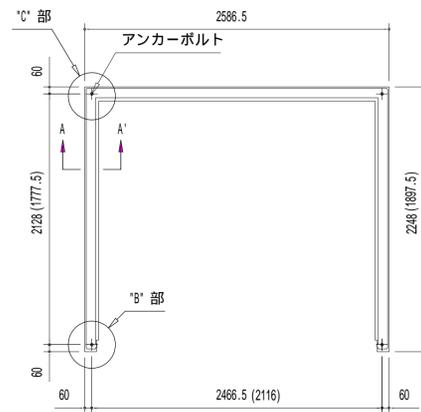
側面立面図 (S=1/50)



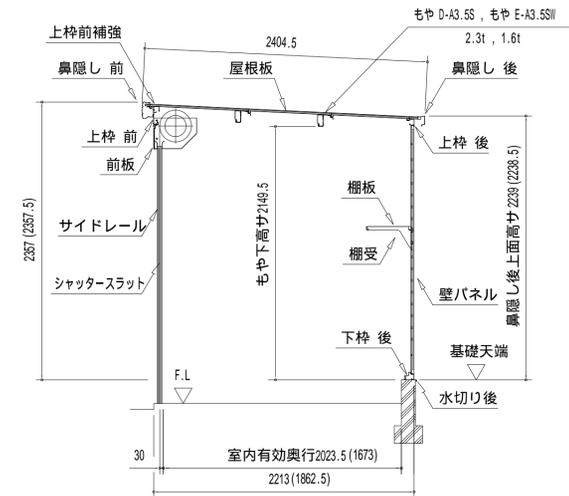
一般型矩計図 (S=1/50)



平面図 (S=1/50)



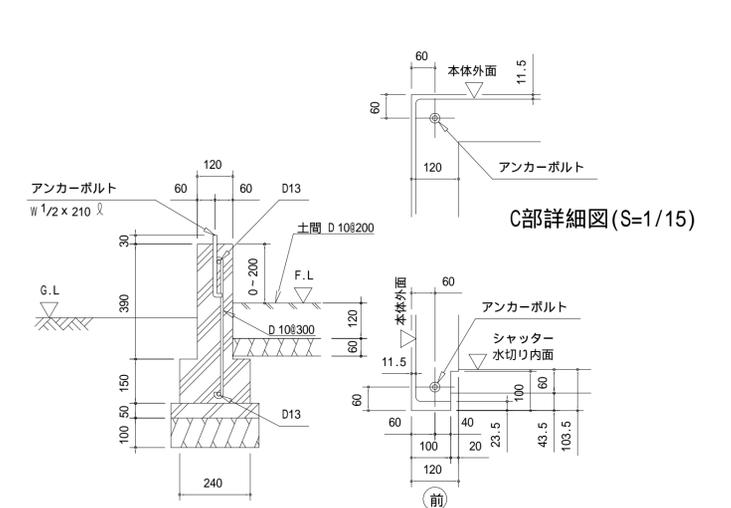
布基礎伏図 (S=1/50)



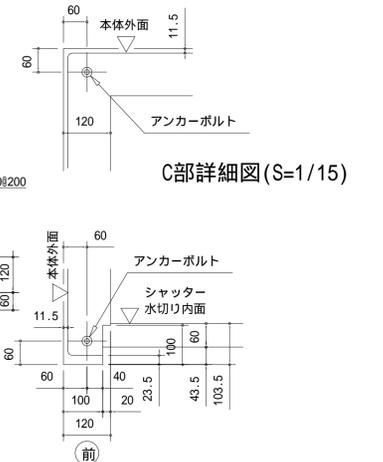
積雪型矩計図 (S=1/50)

部 材 名	厚 尺 ^{mm}	材 質
屋根板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
<一般型>モヤ B-A3.5	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>モヤ D-A3.5S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>モヤ E-A3.5SW	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠側・後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
上枠前(後)	1.0 (0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
上枠前補強 (積雪型のみ)	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
上枠左,右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC (ソートンカラー)
鼻隠し前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC (ソートンカラー)
鼻隠し後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
前板	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
シャッタースラット	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
シャッター水切り	-	アルミニウム合金押出型材
壁パネル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC
間柱後・側	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLC

部 材 名	サイズ (巾×高さ)
壁パネル H-A	670 x 2110
壁パネル H-F	319.5 x 2110



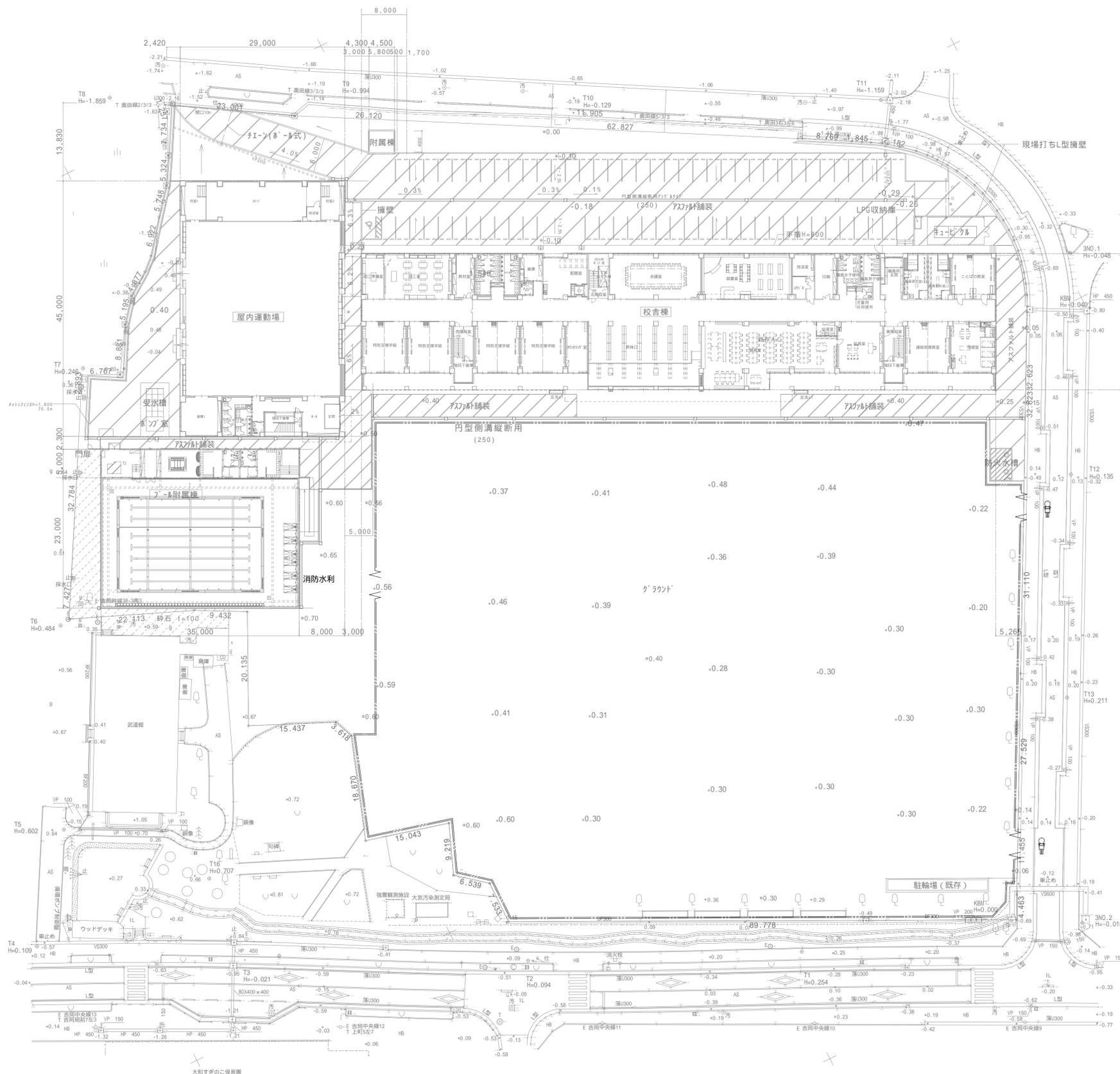
A-A'断面 布基礎断面図例 (S=1/20)



C部詳細図 (S=1/15)

平板載荷試験を行い、地耐力が 50 KN/m² 未満 (30 KN/m² 以上) の場合、底盤幅を 300mm とし、かつ補強筋を入れること。

カッコ内は、除雪機倉庫1の寸法を示す。

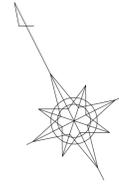


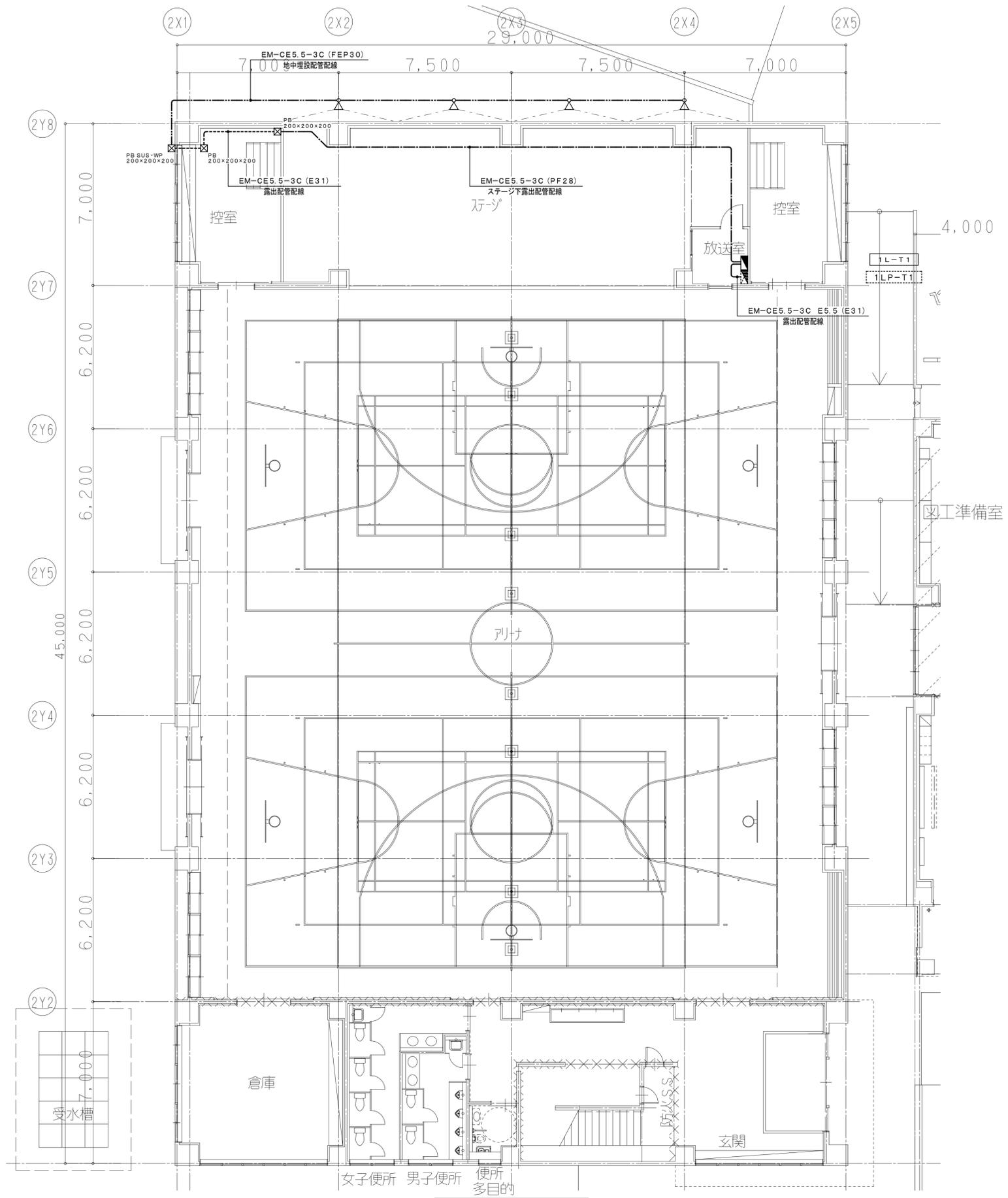
大和町立大和中学校

記号	仕様	参考数量
———	仮囲い：単管メッシュH=2.0m	386 m
⌋	キャスターゲート W=6.0 H=1.8	3 箇所
⊙	交通誘導員(常駐)	2 人

仮設計画は監督職員と協議の上決定とする。
工事車両により道路を汚さないように注意すること。

仮設計画図 S = 1/400





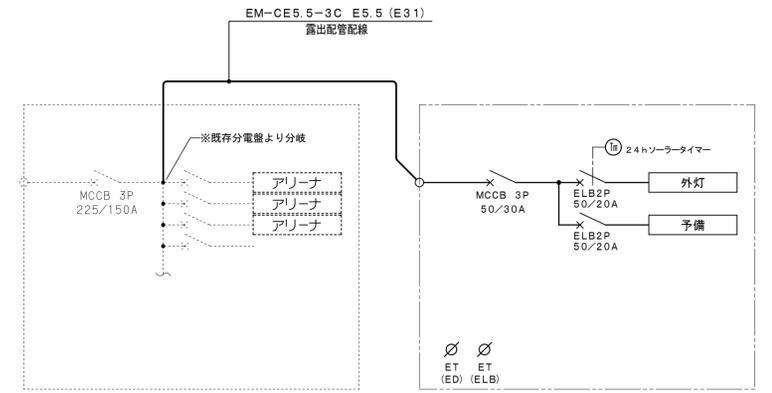
1階平面図 S:1/100

LEDスポットライト750形

※取付用基礎共(400X400X400)

照射光束7885lm、消費電力70W、電圧100~242V
 白色、4000K、Ra85、広角タイプ
 光束照射距離0.000m(光束照射率70%)
 本体：アルミダイカスト(ミディアムグレイメタリック)
 ガラス：強化ガラス
 設置取付型：前照型60m/s

パナソニック NYT1073WLE9相当品



【既存】
1LP-T1

【新設】
1LP-T1

【仕様】
・鋼板製露出壁掛型
・標準色仕上

特記事項	設計年月日	年 月 日	工事名	大和町立吉岡小学校外構工事		図面番号
	管理技術者	担当者	作図	図面名	電灯設備 1階平面図	縮尺
					A1: 1/100 A3: 1/200	E - 02
			株式会社 桂 設計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子	